

国立病院機構鹿児島医療センター

研究業績集 第 25 号

令和6年4月～令和7年3月(2024年4月～2025年3月)

国立病院機構鹿児島医療センター

臨床研究部

巻頭言

鹿児島医療センター研究業績集第 25 号の発刊にあたって

国立病院機構の誇るべき特色の1つとして、それぞれの病院が独立した臨床研究部門を持ち、成果を上げていることが挙げられます。残念ながら、我が国においては独立した研究部門を維持している病院というのは民間はもちろんのこと公立系でも国立病院機構以外には多くはないと思います。これは、国立病院機構が『質の高い臨床研究を推進する』という理念を掲げており、それを実行していくという決意の表れだと理解しています。

さて、鹿児島医療センターの令和6年度の研究面での成果を臨床研究部でここにまとめていただきました。当センターの皆さんが、日頃、臨床の duty に追われて忙しく働き、その上に働き方改革にまで迫られる中で、このように大変立派な成果を出していただいていることに感謝致します。当センターから多くの学会発表、論文が生まれていることに誇りを感じると共に、当センターで健全に医療が行われていると実感いたします。

医は仁術であり、医療は医学に基づく社会実装された技術と言えます。したがって我々がより良い医療を提供するには、博愛の精神、奉仕の心、そして高度な技術や豊かな知識など人間的な側面と学術的な側面からの研鑽が必要なことは言うまでもありません。実際、欧米の病院では教会が運営設立しているところも少なくありませんが、そういうところでも研究部門を有し、アカデミックに医学研究を推進させています。医療を心理や人間性、そして技術や経済性の観点から見るのと同時にサイエンスとして見ることも極めて重要です。その意味で鹿児島医療センターでは、臨床研究部が当センターの医療をサイエンス面からしっかりサポートしてくれているのは心強い限りです。今回まとめたいただいた業績集を当センターの提供する医療のサイエンス面からの成果だと見ていただければ、我々の提供する医療は決して偏った医療ではないことがわかっていただけると同時に、今後もますます期待していただけるものと確信します。

独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター
院長 西尾 善彦

目次

1. 臨床研究部の組織概要	1
2. 臨床研究と治験	2
① 臨床研究	2
② 治験実績	8
3. 業績報告	11
① 英文原著論文等	11
② 和文原著・著書等	14
③ 学会発表	16
＜国際学会＞	16
＜国内学会＞	17
④ 研究会	26
⑤ 学術講演会	28
4. 論文	32
編集後記	119

1. 臨床研究部の組織概要

1. 名称・所在地

独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター臨床研究部
鹿児島県鹿児島市城山町8-1

2. 沿革

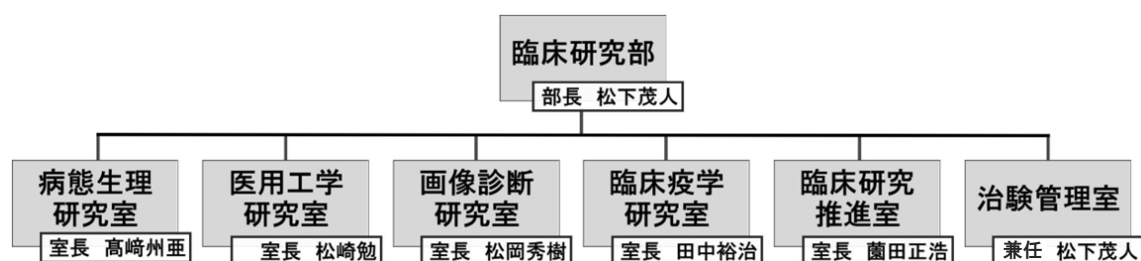
臨床研究部は1999年10月に設置されました。当初は病態生理研究室、医用工学研究室、画像診断研究室、臨床疫学研究室、治療評価研究室の5室で運営されていましたが、2007年に治療評価研究室を臨床研究推進室と名称変更を行い、さらに2013年からは治験管理室を加え、現在1部6室で活動しています。2006年からは東病棟8階に臨床研究部・治験管理室がありましたが、2018年4月の通信病院機能移転に伴い、2017年11月に臨床研究部は旧更衣棟に、治験管理室は事務棟に移転しました。

3. 組織構成

臨床研究部長の総括のもとに以下の研究室を設置しています。

1. 病態生理研究室
2. 医用工学研究室
3. 画像診断研究室
4. 臨床疫学研究室
5. 臨床研究推進室
6. 治験管理室

令和6年度の臨床研究部の各室の体制は以下に示す通りです。



4. 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科

当院は2009年より、鹿児島大学の連携大学院として教育・研究活動を行なっております。2024年度からは、先進医療学講座(連携講座)「臨床情報医工学」を新たに開講し、臨床と基礎研究を融合した先進的な研究体制を整備いたしました。本講座「臨床情報医工学」では、優秀で実践的な医療人材の育成を目的に、多分野の教官による指導体制を確立し、当院での高度な臨床経験と鹿児島大学大学院における基礎的研究との連携を図っています。これにより、大学院生が先進的かつ包括的な臨床研究を遂行できるよう支援しています。

2024年10月からは第2循環器内科の伊集院駿先生が博士課程に進学し、主指導教官である東健作先生の指導のもと、臨床研究部において研究を進めております。

2. 臨床研究と治験

① 臨床研究

(ア) EBM・ネットワーク共同臨床研究

領域・課題番号	研究責任医師	研究課題名
H28-NHO(血液)-02	大塚眞紀	成人初発未治療びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫における R-CHOP 単独治療と放射線併用療法の治療成績、QOL、費用、費用対効果の多施設共同前向きコホート研究
H30-NHO(外科)-01	塗木健介	本邦における成人鼠経ヘルニア術後慢性疼痛の実態調査とそのリスク因子解析 -多施設共同前向きコホート研究- (HERNIA STUDY)
H31-NHO(血液)-01	大塚眞紀	未治療濾胞性リンパ腫における Obinutuzumab の治療成績、QOL、費用対効果、予後に関する多施設前向きコホート研究 (PEACE-FL)
H31-NHO(多共)-02	野元三治	メトトレキサート(MTX)関連リンパ増殖性疾患の遺伝子変異プロファイルの解析
R2-NHO(心脳)-04	高崎州亜	がん化学療法関連心筋症の予測、早期発見、早期治療 ～心臓超音波検査 speckle tracking 法、タイチン truncating 変異の検出、尿中タイチン N フラグメント測定、血中心筋トロポニン I 高感度測定の比較検討～
R3-NHO(血液)-01	大塚眞紀	レジストリーデータを利用した AYA 世代 DLBCL の臨床的・生物学的特性を明らかにする観察研究(NHO-DLBCL-AYA 研究)
R3-NHO(他研)-01	中村康典	DOAC 服用患者における抜歯の安全性の確立に関する研究：ガイドライン確立のための多施設共同前向き研究
R4-NHO(心脳)-01	松岡秀樹	急性期 BAD 型脳梗塞に対する抗血栓療法の種類と神経学的予後に関する前向き探索研究

(イ) 競争的研究費等

I. 公費臨床試験

財源	課題名	研究者名	金額(円)
日本医療研究開発機構研究費	頭頸部基底細胞癌縮小マージン切除による新たな低侵襲標準治療の開発	分担研究者 松下茂人	1,300,000
日本医療研究開発機構研究費	爪部悪性黒色腫への指趾骨温存切除による新たな低侵襲標準治療の開発	分担研究者 松下茂人	260,000
日本医療研究開発機構研究費	ロメリジン塩酸塩による CADASIL 患者に対する脳虚血イベント再発抑制	分担研究者 松岡秀樹	650,000
文部科学省 科学研究費助成事業 基盤研究(C)	唇裂患者の顔貌評価を三次元から四次元へ進化させる分析方法の開発(22K10125)	主任研究者 大河内孝子	520,000
		分担研究者 中村康典	130,000

財源	課題名	研究者名	金額(円)
文部科学省 科学研究費助成事業 基盤研究(C)	口腔機能評価と健康指標のデータビジュアライズと口腔機能管理アウトカムの検討(23K09483)	分担研究者 中村康典	65,000
文部科学省 科学研究費助成事業 基盤研究(C)	心房細動の早期発見への道を拓く唾液内マクロRNAの探索(23K0735)	主任研究者 二宮雄一	195,000
文部科学省 科学研究費助成事業 基盤研究(C)	血管老化の早期発見を目指した 唾液診断の可能性(24K13060)	分担研究者 二宮雄一	130,000
文部科学省 科学研究費助成事業 基盤研究(C)	PACAP-PACI 受容体シグナルの乾癬の病態に与える影響と治療応用の可能性(24K11500)	主任研究者 藤井一恭	780,000
文部科学省 科学研究費助成事業 基盤研究(C)	掻痒疾患における中枢および抹消 PACAP 受容体シグナル伝達の比較解析(22K06647)	分担研究者 藤井一恭	130,000
厚生労働省 厚生労働科学研究費補助金	小児から成人期発症遺伝性 QT 延長症候群とその類縁疾患の突然死予防に関する研究(23FC1003)	分担研究者 二宮由美子	100,000

Ⅱ. 民間セクターからの寄付金

課題名/依頼業者名	研究者名	金額(円)
高齢者の血管疾患に対する外科治療の研究助成	金城 玉洋	600,000
肝細胞がんに対する冠動脈塞栓療法に関する研究	櫻井 一宏	150,000
弁膜症外科治療における研究(心臓血管外科)	金城 玉洋	500,000

(ウ) 臨床研究課題

	部署	研究内容・課題名
1	第1循環器内科	動脈硬化を基盤とした虚血性心臓病における新規血液マーカーの確立
2	第1循環器内科 中島 均	エベロリムス溶出性コバルトクロムステント(CoCr-EES[XIENCE])留置後のDAPT 投与期間を1か月に短縮することの安全性を評価する多施設前向きオープンラベル無作為化比較試験(Short and Optimal duration of Dual AntiPlatelet Therapy study-2(STOPDAPT-2))
3	第1循環器内科 中島 均	日本心血管インターベンション学会内登録データを用いた統合的解析
4	第1循環器内科	日本経カテーテル心臓弁治療学会(JTVT)内登録データを用いた統合的解析
5	第1循環器内科 片岡哲郎	鹿児島県における急性冠症候群(ACS)のレジストリー(OK-ACS Registry)

	部署	研究内容・課題名
6	第1循環器内科 片岡哲郎	1・2 世代薬剤溶出性ステント留置後のステント血栓症に関するレトロスペクティブ多施設レジストリー
7	心臓血管外科 立石直毅	胸部正中切開創の表皮細菌が及ぼす影響と皮膚ドレッシング剤の効果
8	脳・血管内科 松岡秀樹	非弁膜症性心房細動とアテローム血栓症を合併する脳梗塞例の二次予防における最適な抗血栓療法に関する多施設共同ランダム化比較試験 (Optimal Antithrombotic Therapy in Ischemic Stroke Patients with Non-Valvular Atrial Fibrillation and Atherothrombosis: ATIS-NVAF)
9	脳・血管内科 松岡秀樹	K-RESOLVE Network 研究
10	脳・血管内科 濱田祐樹	機械的血栓回収療法による再開通後の脳循環時間と再灌流障害との関連についての研究
11	脳・血管内科 松岡秀樹	レセプト等情報を用いた脳卒中・脳神経外科医療疫学調査 (J-ASPECT study : Nationwide survey of Acute Stroke care capacity for Proper dEsignation of Comprehensive stroke CenTer in Japan)
12	脳・血管内科 濱田祐樹	血管モデルを用いた有効な血栓回収療法手技の確立に関する研究
13	脳・血管内科 松岡秀樹	ロメリジン塩酸塩による CADASIL 患者に対する脳虚血イベント再発抑制
14	脳・血管内科 松岡秀樹	急性期 BAD 型脳梗塞に対する 抗血栓療法の種類と神経学的予後に関する前向き探索研究
15	脳・血管内科 松岡秀樹	脳梗塞再発のリスク因子を有する急性期アテローム血栓性脳梗塞及びハイリスク TIA 患者を対象としたプラスグレルのクロビドグレルとの血小板凝集能の比較臨床研究 (ACUTE-PRAS)
16	脳・血管内科 松岡秀樹	第 Xa 因子阻害薬による治療下で大出血を認めた患者の特性、医療介入、健康状態の転帰を記録する、多国籍、縦断的、観察研究 (REVERXaL)
17	脳・血管内科 濱田祐樹	血栓吸引カテーテルを用いた機械的血栓回収療法の効果と安全性に関する多施設共同登録研究 (REACT AIS Registry)
18	脳・血管内科 濱田祐樹	最終健常確認時刻から 24-72 時間経過した前方循環主幹動脈閉塞を有する脳梗塞例に対する血管内治療の有効性検証の為の多施設共同ランダム化比較研究
19	脳・血管内科 濱田祐樹	急性期脳主幹動脈閉塞における機械的血栓回収療法例の後ろ向きコホート研究
20	脳・血管内科 松岡秀樹	抗凝固療法下に発症した心房細動関連脳梗塞の多機関共同前向きコホート研究 (AFIDA-1)
21	脳・血管内科 松岡秀樹	心原性脳塞栓撲滅のために心房細動の早期発見・適切治療を目指すシステム開発と社会実装-SEGODON Project-
22	脳・血管内科 佐藤健朗	鹿児島医療センター脳卒中データベース研究
23	小児科 二宮由美子	小児から成人期発症遺伝性 QT 延長症候群とその類縁疾患の突然死予防に関する研究
24	血液内科 大塚眞紀	レジストリーデータを利用した AYA 世代 DLBCL の臨床的・生物学的特性を明らかにする観察研究
25	血液内科 大塚眞紀	未治療 CCR4 陽性高齢者 ATL に対するモガムリズマブ併用 CHOP-14 の第II相試験
26	血液内科 大塚眞紀	骨髄増殖性腫瘍の実態と遺伝子変異検索

	部署	研究内容・課題名
27	血液内科 大塚眞紀	B細胞性急性リンパ性白血病におけるターゲットキャプチャーRNA-seq を用いたサブタイプ診断の実行可能性に関する研究
28	血液内科 大塚眞紀	成人T細胞白血病リンパ腫における CCR4 遺伝子変異と予後の検討
29	血液内科 大塚眞紀	80 歳以上未治療びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫に対するボラツズマブベドチン+R-miniCHP 療法の有効性と安全性を検証する多施設共同非盲検無対照試験
30	血液内科 大塚眞紀	COVID-19 に関するレジストリ研究
31	糖尿病・内分泌内科 郡山暢之	電子カルテ情報活用型多施設症例データベースを利用した糖尿病に対する臨床情報収集に関する研究 (J-DREAMS)
32	消化器内科 森内昭博	肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の治療効果と安全性の検討
33	消化器内科 櫻井一宏	C型肝炎ウイルス排除治療による肝硬変患者のアウトカムに関する多施設共同観察研究
34	婦人科 神尾真樹	卵巣を摘出した有経女性の骨量についての研究
35	婦人科 神尾真樹	VAIN に対するレーザー蒸散術の治療効果
36	外科・消化器外科 塗木健介	免疫抑制患者に対する 13 価蛋白結合型肺炎球菌ワクチンと 23 価英膜多糖体型肺炎球菌ワクチンの連続摂取と 23 価英膜多糖体型肺炎球菌ワクチン単独摂取の有効性の比較 -二重盲検無作為化比較試験- (CPI Study)
37	外科・消化器外科 塗木健介	本邦における成人鼠経ヘルニア術後慢性疼痛の実態調査とそのリスク因子解析 -多施設共同前向きコホート研究- (HERNIASTUDY)
38	麻酔科 今林 徹	当センター集中治療におけるレミフェンタニル使用状況の調査
39	麻酔科 今林 徹	重症患者への経腸栄養チューブ挿入におけるポータブルX線撮影装置の有効性の検証
40	病理診断科 野元三治	T 細胞大顆粒リンパ球性白血病の 5 例についての研究
41	病理診断科 野元三治	メトトレキサート(MTX)関連リンパ増殖性疾患の病態解明のための多施設共同研究 (H28-NHO(多共)-02)
42	病理診断科 野元三治	メトトレキサート(MTX)関連リンパ増殖性疾患の遺伝子変異プロファイルの解析 (H31-NHO(多共)-02)
43	病理診断科 後藤正道	耳下腺ワルチン腫瘍の病理学的特徴と疫学に関する研究 (耳下腺リンパ上皮のう胞と鰓原性のう胞に関する研究)
44	歯科口腔外科 中村康典	急性期医療におけるフレイル予防に対する口腔機能管理
45	歯科口腔外科 福永莉々亜	放射線化学療法患者における周術期口腔機能管理に対する口腔支持療法の構築
46	歯科口腔外科 中村康典	口腔機能評価と健康指標のデータビジュアライズと口腔機能管理アウトカムの検討
47	歯科口腔外科 中村康典	DOAC 服用患者における抜歯の安全性の確立に関する研究:ガイドライン確立のための多施設共同前向き研究(STEPD) 研究 R3-NHO(他研)-[01]
48	歯科口腔外科 大河内孝子	唇裂患者の顔貌評価を三次元から四次元へ進化させる分析方法の開発
49	皮膚腫瘍科 松下茂人	爪部悪性黒色腫への指趾骨温存切除による新たな低侵襲標準治療の開発

	部署	研究内容・課題名
50	皮膚腫瘍科 松下茂人	頭頸部基底細胞癌縮小マージン切除による新たな低侵襲標準治療の開発
51	皮膚腫瘍科 松下茂人	メラノサイト系の悪性腫瘍に関する角層解析の有用性
52	皮膚腫瘍科 松下茂人	皮膚腫瘍における免疫応答解析に基づくがん免疫療法予測診断法の確立
53	皮膚腫瘍科 松下茂人	JCOG1605:パクリタキセル既治療原発性皮膚血管肉腫に対するパゾパニブ療法の非ランダム化検証的試験
54	皮膚腫瘍科 松下茂人	ニボルマブ+イピリムマブで治療される悪性黒色腫患者における腸内細菌代謝産物の臨床的意義に関する前向き観察研究
55	皮膚腫瘍科 松下茂人	結合組織性皮膚疾患における病態解明
56	皮膚腫瘍科 松下茂人	皮膚疾患画像ナショナルデータベースの構築と AI 活用診療支援システムの開発
57	皮膚腫瘍科 松下茂人	BRAF 陽性悪性黒色腫に対する BRAF・MEK 阻害薬および免疫チェックポイント阻害薬の臨床効果に関する多機関共同後ろ向き観察研究
58	皮膚腫瘍科 松下茂人	悪性黒色腫のリンパ節郭清範囲に関する多施設共同観察研究
59	皮膚腫瘍科 佐々木奈津子	毛巣洞の外科的治療に関する多施設共同後ろ向き研究
60	皮膚腫瘍科 松下茂人	汗孔癌の予後および再発に関する観察研究
61	皮膚腫瘍科 後藤啓介	皮膚原発 NUT 癌の解析検討
62	皮膚腫瘍科 松下茂人	apocrine carcinoma with sebaceous differentiation の一例
63	皮膚腫瘍科 松下茂人	JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク
64	皮膚腫瘍科 松下茂人	掌蹠末端黒子型黒色腫の外科的深部マージンと予後に関する多機関共同後方視的観察研究 Correlation between surgical deep margin and prognosis of palm and sole acral melanoma: A multi-institutional retrospective study
65	皮膚腫瘍科 松下茂人	BRAF 陽性悪性黒色腫に対する BRAF・MEK 阻害薬 および抗 PD-1 抗体を用いた術後補助療法の臨床効果 に関する多機関共同後ろ向き観察研究
66	皮膚腫瘍科 松下茂人	皮膚悪性腫瘍(non-melanoma skin cancer)の Sentinel node 同定に関する研究
67	皮膚腫瘍科 松下茂人	皮膚リンパ腫臨床統計調査研究
68	皮膚腫瘍科 青木恵美	リンパ節転移を伴う皮膚がんに対する手術アプローチに関する観察研究
69	皮膚腫瘍科 藤井一恭	掻痒疾患における中枢および末梢 PACAP 受容体シグナル伝達の比較解析
70	皮膚腫瘍科 藤井一恭	PACAP-PAC1 受容体シグナルの乾癬の病態に与える影響と治療応用の可能性
71	皮膚腫瘍科 松下茂人	進行期 BRAF 陽性悪性黒色腫(メラノーマ)に対する免疫チェックポイント阻害薬または BRAF/MEK 阻害薬を先行する逐次療法の実臨床における薬剤選択や有用性を探索する多機関共同前向き観察研究 (B-CHECK-SW study)

	部署	研究内容・課題名
72	皮膚腫瘍科 松下茂人	皮膚がんにおける個別化医療推進を目的とした癌ゲノムパネル使用法の解析： 多施設共同後ろ向き観察研究
73	皮膚腫瘍科 青木恵美	術後 stage IIB-C, III 爪部悪性黒色腫における術後補助療法および無治療経過 観察の予後比較に関する多機関共同後ろ向き研究
74	皮膚腫瘍科 松下茂人	免疫チェックポイント阻害薬投与に伴う類天疱瘡の全国調査
75	皮膚腫瘍科 青木恵美	頭頸部皮膚血管肉腫に対する一次治療に関する多施設共同後ろ向き研究
76	不整脈治療科 塗木徳人	カテーテルアブレーション症例全例登録プロジェクト(J-AB レジストリ)
77	不整脈治療科 塗木徳人	リード抜去症例の実態調査(J-LEX レジストリ)
78	不整脈治療科 塗木徳人	Micra Acute Performance(MAP) AV Japan Registry
79	不整脈治療科 塗木徳人	循環器疾患診療実態調査(JROAD)データベースと二次調査に基づく致死性心 室性不整脈患者の診断・治療・予後に関する研究
80	不整脈治療科 塗木徳人	18 歳 以 下 の 症 例 に 対 す る Subcutaneous implantable cardioverter- defibrillator(SICD)の有用性と安全性に関する中期成績
81	不整脈治療科 二宮雄一	高血圧を有する心房細動アブレーション後の患者におけるエサキセレノンの心 房細動抑制効果を検討する単群パイロット試験
82	不整脈治療科 二宮雄一	心房細動の早期発見への道を拓く唾液内バイオマーカーの探索(科研費:代表)
83	不整脈治療科 二宮雄一	血管老化の早期発見を目指した唾液診断の可能性(科研費:分担)
84	臨床検査科 梅橋功征	化学発光免疫測定法(CLIA 法)における B 型肝炎検査試薬における血漿検体 の基礎評価
85	診療放射線科 中間理李加	血管造影装置の線量表示精度管理
86	診療放射線科 久木野豊	経皮的カテーテル心筋焼灼術における患者・術者被ばく線量の推移
87	診療放射線科 宮島隆一	201Tl 心筋血流 SPECT における横隔膜下集積の影響抑制法の検討
88	診療放射線科 宮島隆一	放射線診療における多施設被ばく線量の実態調査と診断参考レベルとの比較
89	診療放射線科 宮島隆一	X線撮影における再撮影の発生状況と要因分析
90	看護部 野内万理子	「関係の質」に関するアンケート調査からみえる職員同士の関係性～「関係の質 の向上」を目指して

② 治験実績

(ア) 治験

以下に 2024 年度の治験の実績を示す。

2024 年度(令和 6 年度)治験内容

2024.4～2025.3

	医薬品		医療機器		再生医療		合計
	新規契約	継続契約	新規契約	継続契約	新規契約	継続契約	
治験 第Ⅱ相	1(0)	1(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	2(1)
治験 第Ⅲ相	0(0)	2(2)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	2(2)
合計	1(0)	3(3)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	4(3)

()内は昨年の実数

実施率(2024 年度に終了した治験)

	契約件数(件)	契約症例・調査数	実施症例・調査票	実施率(%)
治験	1(1)	2(4)	2(4)	100(100)

()内は昨年の実数

治験の細目

研究課題名	研究依頼者	責任医師
急性脳梗塞における elezanumab の安全性及び有効性を評価する無作為化、二重盲検、プラセボ対照、proof of concept 試験	Abbvie 合同会社	松岡秀樹
急性期虚血性脳卒中又は高リスク一過性脳虚血発作後の脳卒中の再発抑制を目的とした経口第 XIa 因子阻害剤 Milvexian の有効性及び安全性を評価する第 3 相、ランダム化、二重盲検、並行群間、プラセボ対照試験(急性期脳卒中)	ヤンセンファーマ株式会社	松岡秀樹
切除したステージ III 又はステージ IV の黒色腫患者を対象としたアジュバント治療における ABP 206 とオブジーボ®(ニボルマブ)の薬物動態の類似性を評価する無作為化二重盲検試験(メラノーマ)	アムジェン/パレクセル	松下 茂人
再発もしくは転移性または切除不能な局所進行の有棘細胞がんを有する日本人患者を対象に MK-3475A の安全性及び有効性を評価する試験	MSD 株式会社	松下 茂人

(イ) 製造販売後調査(新規)

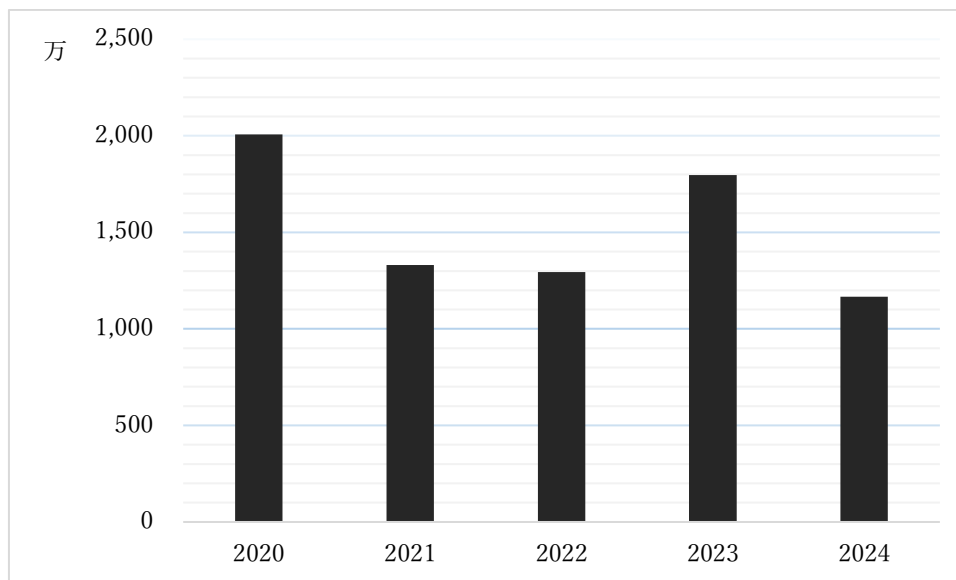
研究課題名	研究依頼者	責任医師
エプキンリ®皮下注 再発又は難治性の大細胞型 B 細胞性リンパ腫及び再発又は難治性の濾胞性リンパ腫 一般使用成績調査(全例調査)	ジェンマブ株式会社	大塚真紀
オブジーボ点滴静注 20mg・100mg・120mg・240mg、ヤーボイ点滴静注液 20mg・50mg 副作用・感染症詳細調査	小野薬品工業株式会社	青木恵美
レブラミドカプセル 2.5 mg・5 mg及びレナデックス錠 2 mg・4 mg併用療法副作用・感染症詳細調査	ブリistol・マイヤーズスクイブ株式会社	小代 彩
ボイデヤー一般使用成績調査(全例調査)	アレクシオンファーマ合同会社	大塚真紀
オブジーボ®特定使用成績調査〔根治切除不能な進行・再発の上皮系皮膚悪性腫瘍のうち有棘細胞癌以外の病理組織型の患者〕	小野薬品工業株式会社	松下茂人

製造販売後調査(継続)

研究課題名	研究依頼者	責任医師
自家培養表皮ジェイスの先天性巨大色素性母斑に対する使用成績調査	(株)ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング	松下茂人
ベスボンサ®点滴静注用 1mg 特定使用成績調査	ファイザー株式会社	原口浩一
ベレキシブル®錠 特定 使用成績調査 再発又は難治性の中樞神経系原発リンパ腫(PCNSL)	小野薬品工業株式会社	魚住公治
サピエン 3(TAV in SAV) 使用成績調査	エドワーズライフサイエンス株式会社	平峯聖久
コラン®特定使用成績調査(洞調律かつ投与開始時の安静時心拍数が 75 回/分以上の慢性心不全:ただし、β 遮断薬を含む慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る。)	小野薬品工業株式会社	中島 均
コラン® 特定使用成績調査 (洞調律かつ投与開始時の安静時心拍数が 75 回/分以上の慢性心不全:ただし、β 遮断薬を含む慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る。)	小野薬品工業株式会社	東 健作
ピンダケルカプセル 特定使用成績調査 ～トランスサイレチン型心アミロイドーシス患者に対する調査～ (プロトコール№B3461064)	ファイザー株式会社	藺田正浩
エドルミズ® 特定使用成績調査 [がん悪液質:非小細胞肺癌、胃癌、膵癌、大腸癌]	小野薬品工業株式会社	魚住公治
ダラキューロ配合皮下注 ベルケイド注射用 3mg 全身性 AL アミロイドーシス患者を対象とした特定使用成績調査	ヤンセンファーマ株式会社	大塚真紀
ハイヤスタ錠®10mg 再発または難治性の成人 T 細胞白血病リンパ腫(ATL)患者における一般使用成績調査(全例調査)	Meiji Seika ファルマ株式会社	大塚真紀
エフィエント錠特定使用成績調査-脳梗塞発症リスクが高い虚血性脳血管障害患者-	第一三共株式会社	松岡秀樹
レブラミド®カプセル一般使用成績調査〔再発又は難治性の FL 及び MZL〕	ブリistol・マイヤーズスクイブ株式会社	大塚真紀
ハイヤスタ錠 10mg 再発又は難治性の末梢性 T 細胞リンパ腫(PTCL)患者における一般使用成績調査(全例調査)	MeijiSeika ファルマ株式会社	大塚真紀
ソグルーヤ®皮下注 5mg, 10mg 特定使用成績調査 「ソグルーヤ®長期使用に関する特定使用成績調査」	ノボ ノルディスクファーマ株式会社	郡山暢之
アキラルックス点滴静注 250 mg一般使用成績調査(全例調査)切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌	楽天メディカル株式会社	西元謙吾

研究課題名	研究依頼者	責任医師
エドワーズ サピエン 3(TAV in TAV)使用成績調査	エドワーズライフサイエンス株式会社	片岡哲郎
エドワーズ サピエン 3(TAV in TAV)使用成績調査	エドワーズライフサイエンス株式会社	平峯聖久
サムタス一般使用成績調査(心性浮腫)	大塚製薬株式会社	東 健作
コセルゴ®特定使用成績調査神経線維腫症 1 型における叢状神経線維腫に関する全例調査	アレクシオンファーマ合同会社	松下茂人
エジャイモ点滴静注 1.1g特定使用成績調査<寒冷凝集素症患者>	サノフィ株式会社	原口浩一
ゼジューラ特定使用成績調査「卵巣癌」	武田薬品工業株式会社	神尾真樹
エザルミア錠一般使用成績調査	第一三共株式会社	大渡五月
レクビオ皮下注 特定使用成績調査[家族性高コレステロール血症又は高コレステロール血症]	ノバルティスファーマ株式会社	東 健作

治験・受託研究請求額推移



3. 業績報告

① 英文原著論文等

※当院所属として発表されたものに限ります。2024 年度中に Epub (online)で公開された論文も含みます。

■第1 循環器内科

Kataoka T, Fukunaga K, Hiramane K, Nomoto Y, Matsumoto H, Sonoda K, Okino H, Tagata K, Kumamoto K, Kubota Y, Baba Y, Takasaki K, Nakashima H, Tanaka Y, Tokushige A, Ohishi M.

Two-Year Clinical Outcomes Following SAPIEN 3 20-mm Transcatheter Aortic Valve Implantation in Patients with Symptomatic Severe Aortic Stenosis—Comparison of the Smallest Size Valve against Larger Transcatheter Aortic Valve.

J Transcatheter Valve Ther. 2024;6 (1):24-0001

Michallek F, Nakamura S, Kurita T, Ota H, Nishimiya K, Ogawa R, Shizuka T, Nakashima H, Wang YN, Ito T, Sakuma H, Dewey M, Kitagawa K.

Differentiating Macrovascular and Microvascular Ischemia Using Fractal Analysis of Dynamic Myocardial Perfusion Stress-CT.

Invest Radiol. 2024; 59(5): 413-423. (Epub 2023 Oct 9)

Nagasawa N, Nakamura S, Ota H, Ogawa R, Nakashima H, Hatori N, Wang Y, Kurita T, Dohi K, Sakuma H, Kitagawa K.

Relationship between microvascular status and diagnostic performance of stress dynamic CT perfusion imaging.

Eur Radiol. 2025; 35(5): 2855-2865. (Epub 2024 Oct 17)

■第2 循環器内科

Matsumoto H, Ijuin S, Terashi T

Right-side cardiac metastasis of squamous cell carcinoma from oesophagogastric junction cancer.

European Heart Journal - Case Reports. 2024; 8(6): ytae294

■心臓血管外科

Yasumura H, Tao K, Imada R, Yamashita Y, Tateishi N, Arata K, Kinjo T.

Pseudoaneurysm formation after embolization of giant arteriovenous malformation of the lower limb associated with Parkes Weber syndrome: A case report and literature review.

Radiol Case Rep. 2024;19(11): 4766-4774.

Yasumura H, Tao K, Imada R, Yamashita Y, Tateishi N, Kinjo T.

Horner's syndrome caused by the first rib fracture sustained during coronary artery bypass grafting: a case report and literature review.

Gen Thorac Cardiovasc Surg Cases. 2024; 3(1): 41.

■脳血管内科

Hamada Y, Matsuoka H, Sato S, Kawabata Y, Iwamoto K, Ikeda M, Sato T, Takaguchi G, Takashima H.

Combining the deployment of only the distal basket segment of the EMBOTRAP III and an aspiration catheter for M2 occlusions: the ONE-SEG technique.

Front Neurol. 2024; 15: 1424030.

■小児科

Miyazaki A, **Yoshinaga M**, Ogata H, Ito Y, Aoki M, Kubo T, Shinomiya M, Horigome H, Tokuda M, Lin L, Takahashi H, Nagashima M.

An Alternative Approach to Determining Metabolic Syndrome Component Cutoffs in Children and Adolescents Using Segmental Regression Analysis.

Circ Rep. 2024; 6(4): 118-126.

Miyazaki A, **Yoshinaga M**, Shinomiya M, Ogata H.

Letter to the Editor: "An Alternative Approach to Determining Metabolic Syndrome Component Cutoffs in Children and Adolescents Using Segmental Regression Analysis".

Circ Rep. 2024; 6(7): 281-282.

Imamura T, Makiyama T, Ozawa J, Sonoda K, Kato K, Aizawa T, Kashiwa A, Gao J, Huang H, Yamamoto Y, Kohjitani H, Aoki H, Watanabe S, Muraji S, Kojima T, **Yoshinaga M**, Ohno S, Suzuki H, Sumitomo N, Nakagawa Y, Ono K, Horie M, Kimura T.

Sex-specific clinical course of young patients with Brugada syndrome.

Eur Heart J. 2025; 46(13): 1263-1266. (Published 05 February 2025)

Yoshinaga M, Ushinohama H, Sato S, Ohno S, Hata T, Horigome H, Tauchi N, Sumitomo N, Nishihara E, Hirono K, Ichida F, Shiraishi H, Nomura Y, Tsukano S, Ninomiya Y, Yoneyma T, Suzuki H, Takahashi H, Ogata H, Makita N, Shimizu W, Horie M, Nagashima M.

Screening of 1-Month-Old Infants With Prolonged QT Interval and Its Cutoff Value.

Circ J. 2025; 89(6): 826-834. (Epub 2025 Feb 22)

■糖尿病・内分泌内科

Mukai M, **Koriyama N**, **Hirahara R**, **Wada K**, Nishio Y.

A Rare Case of Ketosis-Prone Type 2 Diabetes With a Unique Human Leukocyte Antigen (HLA) Profile: Genetic and Metabolic Insights.

Cureus. 2025; 17(1): e77247. (eCollection 2025 Jan)

■消化器内科

Tahata Y, Hikita H, Mochida S, Enomoto N, Kawada N, Ido A, Miki D, Kurosaki M, Yoshiji H, Sakamori R, Kuroda H, Yatsushashi H, Yamashita T, Hiasa Y, Kato N, Miyaaki H, Ueno Y, Itoh Y, Matsuura K, Takami T, Asahina Y, Suda G, Akuta N, Tateishi R, Nakamoto Y, Kakazu E, Terai S, Shimizu M, Miyazaki M, Nozaki Y, Sobue S, Yano H, Miyaki T, **Moriuchi A**, Hori T, Shirai K, Murai K, Saito Y, Kodama T, Tatsumi T, Yamada T, Takehara T.

Factors involved in gastroesophageal varix-related events in patients with hepatitis C virus-related compensated and decompensated cirrhosis after direct-acting antiviral therapy.

Hepatol Res. 2024. (Epub ahead of print.)

■婦人科

Hasegawa K, Nishio S, Yamamoto K, Fujiwara H, Itagaki H, Nagai T, Takano H, Yamaguchi S, Kudoh A, Suzuki Y, Nakamoto T, Kurosaki A, **Kamio M**, Kato K, Nakamura K, Takehara K, Yahata H, Kobayashi H, Saito M, Fujiwara K.

Tegafur-uracil maintenance chemotherapy post-chemoradiotherapy for cervical cancer: Randomized trial.

Eur J Cancer. 2025; 219:115304. (Epub 2025 Feb 15)

■病理診断科

Goto M, **Nishimoto K**, **Jougasaki Y**, **Matsuzaki T**, **Tanaka T**, **Nomoto M**.

Heterotopic salivary duct inclusions in Warthin tumor - A cryptic histological finding involved in its pathogenesis.

Pathol Res Pract. 2024; 263:155560. (Epub 2024 Aug 29)

■ 歯科口腔外科

Takayama H, Yoshimura T, Suzuki H, Hirano Y, Tezuka M, Ishida T, Ishihata K, Amitani M, Amitani H, **Nakamura Y**, Imamura Y, Inui A, Nakamura N.

Comparison between single-muscle evaluation and cross-sectional area muscle evaluation for predicting the prognosis in patients with oral squamous cell carcinoma: a retrospective cohort study.

Front Oncol. 2024; 14: 1336284.

■ 皮膚腫瘍科

Goto K, Kukita Y, Hishima T, **Matsushita S**, Tsuyuki T, Makihara K, Koga K, Mukumoto S, Honma K. Primary Cutaneous NUT Carcinoma: Clinicopathologic and Genetic Study of 4 Cases.

Am J Surg Pathol. 2024; 48(8): 942-952. (Epub 2024 May 6)

Fujimura T, Yoshino K, Kato H, Fukushima S, Ishizuki S, Otsuka A, **Matsushita S**, Amagai R, Muto Y, Yamazaki E, Kambayashi Y, Yahata T, Miyata T, Fujisawa Y, Asano Y.

A phase II multicentre study of plasminogen activator inhibitor-1 inhibitor (TM5614) plus nivolumab for treating anti-programmed cell death 1 antibody-refractory malignant melanoma: TM5614-MM trial.

Br J Dermatol. 2024; 191(5): 691-697.

Muto Y, Kambayashi Y, Kato H, Mizuhashi S, Ito T, Maekawa T, Ishizuki S, Uchi H, **Matsushita S**, Yamamoto Y, Yoshino K, Fujisawa Y, Amagai R, Ohuchi K, Hashimoto A, Fukushima S, Asano Y, Fujimura T.

Three-Year Analysis of Adjuvant Therapy in Postoperative Melanoma including Acral and Mucosal Subtypes.

Cancers (Basel). 2024; 16(15): 2755.

Aoki M, **Fujii K**, Yamamura K, **Matsushita S**.

Proportion of Japanese Patients with Multiple Basal Cell Carcinomas: The Effectiveness of Screening.

Journal of Plastic and Reconstructive Surgery. 2024; 2024-0034.

Saito-Sasaki N, **Aoki M**, **Fujii K**, Yamamura K, Hitaka T, Hirano Y, Nishihara K, Fujino Y, **Matsushita S**.

Age over 90 years is an unfavorable prognostic factor for resectable cutaneous squamous cell carcinoma.

J Dermatol. 2025; 52(1): 183-186. (Epub 2024 Dec 27)

Nishihara K, **Fujii K**, **Aoki M**, **Hirano Y**, **Inoue A**, **Yamamoto S**, **Matsushita S**.

Combination treatment of cultured epithelial autograft and meshed full-thickness skin graft for giant congenital melanocytic nevus.

J Dermatol. 2025; 52(4): e268-e269. (Epub 2025 Jan 16)

Kawamoto H, **Fujii K**, **Aoki M**, **Goto K**, **Ikoma T**, **Tozawa T**, **Iwata M**, **Goto M**, **Nomoto M**, **Matsushita S**.

Ultrasound findings of endocrine mucin-producing sweat gland carcinoma mimicking epidermal cysts: A case series and diagnostic challenges.

J Dermatol. 2025; 52(5): 939-942. (Epub 2025 Mar 7)

Nishihara K, **Fujii K**, **Aoki M**, **Yamamoto S**, **Kawahira S**, **Matsushita S**.

Transurethral resection and oral mucosal grafting for urethral-involved extramammary Paget disease: A function-preserving approach.

J Dermatol. 2025; 52(6): 1094-1097. (Epub 2025 Mar 26)

■ 救急科

Okuda R, Utsumi S, **Tanaka H**, Takama T, Kakihana Y.

Type III Kounis Syndrome Caused by Iodine Contrast Media After Improvement of Allergic Symptoms.

Cureus. 2024; 16(3): e55514.

■診療放射線科

Hamada K, Fujibuchi T, Arakawa H.

Optimum delineation of skin structure for dose calculation with the linear Boltzmann transport equation algorithm in radiotherapy treatment planning.

Radiol Phys Technol. 2024; 17(4):938-946. (Epub 2024 Sep 9)

Soai Dang Quoc, Fujibuchi T, Arakawa H, Hamada K, DongHee Han.

Produced radioactive isotopes, ambient dose equivalent in TrueBeam room with flattening filter (FF) and Flattening Filter Free (FFF) modes: Monte Carlo simulation.

Applied Radiation and Isotopes, 2025; 219: 111704. (Epub 2025 Feb 7)

② 和文原著・著書等

永富脩二, 伊藤由加, 大野文也, 今田 涼, 山下雄史, 立石直毅, 川津祥和, 金城玉洋

手術部位感染症ハイリスク患者に対する予防的陰圧閉鎖療法

胸部外科. 77(13): 1085-1089, 2024 年 12 月

安村拓人, 峠 幸志, 今田 涼, 山下雄史, 立石直毅, 金城玉洋

IgG4 関連炎症性総腸骨動脈瘤の 1 手術例

脈管学. 64(4): 55-59, 2024 年 7 月

松岡秀樹

心原性脳塞栓症

季刊こまど. 81: 16-19, 2024 年 12 月

吉永正夫

第 III 章 症候別・疾患別《各論》 D. 不整脈 4. QT 延長症候群、QT 短縮症候群

小児・育成循環器学改訂第 2 版. 563-569, 2024 年 7 月

森内昭博

新しい脂肪性肝疾患の分類

鹿児島県内科医会報. 56: 7-9, 2025 年 1 月

高取寛之, 塗木健介, 野元三治

口側結腸へ壁内転移をきたした横行結腸癌の 1 例

臨床外科. 79(13): 1427-1432, 2024 年 12 月

弓指里萌, 福西優花, 川原裕史, 神尾真樹

下肢痛を契機にみつかった神経梅毒の一例

鹿児島産科婦人科学会雑誌. 33, 2025 年 3 月

神尾真樹

HSIL に対する円錐切除術とレーザー蒸散術の治療後再発に関する検討

鹿児島産科婦人科学会雑誌. 33, 2025 年 3 月

川原裕史, 弓指里萌, 福西優花, 神尾真樹

子宮摘出後に発症した VAIN 症例の治療経過の検討

鹿児島産科婦人科学会雑誌. 33, 2024 年 4 月

後藤正道, 野上玲子, 岡野美子, 儀同政一, 四津里英, 北島信一, 山口さやか, 阿戸 学, 宮本友司, 高橋健造, 圓純一郎(日本ハンセン病学会・治療指針ワーキンググループ)

ハンセン病治療指針(第4版)

日本ハンセン病学会雑誌. 93(1): 28, 2024 年 4 月

多田亮平, 石畑清秀, 岐部俊郎, 手塚征宏, 上栗裕平, 木村菜美子, 椎木彩乃, 大河内孝子, 西原一秀, 野添悦郎, 宮脇正一, 中村典史
当科開設後 40 年間の口唇口蓋裂患者における顎矯正手術の臨床統計学的検討
日本口蓋裂学会雑誌. 49(3):209-217, 2024 年 11 月

松下茂人

皮弁に必要な顔面の臨床解剖 特集 FLAP!顔面の皮弁術パーフェクトガイド
Visual Dermatology. 23(12):1122-1127, 2024 年 11 月

松下茂人

基底細胞癌の切除マージン—日本人と白人の違い—特集:いまこそ update! 皮膚悪性腫瘍の治療 part 1
形成外科. 68(2):127-136, 2025 年 2 月

松下茂人, 梶原一亨, 筒井啓太, 平井郁子, 前川武雄, 前田拓哉, 大熊加恵, 木村俊寛, 小森崇矢, 佐藤さゆり, 伏間江貴之, 森 龍彦, 前田達夫, 内 博史, 古賀弘志, 宮垣朝光, 中村泰大
皮膚がん診療ガイドライン第 4 版: 乳房外パジェット病診療ガイドライン 2025
日本皮膚科学会ガイドライン. 135(1):1-36, 2025 年 1 月

中尾久美子, 青木恵美, 戸澤貴久, 生駒宗禎, 松下茂人
転移性悪性黒色腫の薬物治療中にみられた眼有害事象
鹿児島市医報. 64(3): 16-20, 2025 年 2 月

塗木徳人

鹿児島医療センターでの心臓植込みデバイス抜去の現状
鹿児島市医報. 63(9): 9-11, 2024 年 9 月

二宮雄一

第 2 章ケーススタディ 8.心室細動で救急搬送となった 20 代男性
わかる! 読める! 心電図ガイド症例解説 Q&A. 58-63, 2024 年 11 月

二宮雄一

バイオマテリアルが拓く低侵襲循環器治療の未来
日本バイオマテリアル学会 学会誌「バイオマテリアル—生体材料—」. 43(1): 34-37, 2025 年 1 月

末永 亘

がん薬物療法外来—甲状腺がん, 甲状腺がん治療におけるレンパチニブ使用患者を例に
薬局. 75(8):1230-1234, 2024 年 7 月

岡村優樹, 山口 俊, 久保祐子, 日野出勇次, 梅橋功征, 西方菜穂子, 馬場善政
Gemella morbillorum による弁破壊を伴った感染性心内膜炎の 1 例
超音波検査技術. 49(3):237-243, 2024 年 6 月

日野出勇次, 梅橋功征, 中釜美乃里, 岡村優樹, 原田美里, 大迫亮子, 久保祐子, 西方菜穂子
トランスサイレチン型心アミロイドーシスにおける神経エコー検査の有用性の検討
医学検査. 73(2):215-222, 2024 年 4 月

樋渡まこ, 梅橋功征, 山口 俊, 吉野 歩, 高瀬 泉, 西方菜穂子
新型コロナウイルス抗原定量検査の臨床的有用性の検討
医学検査. 73(3):460-466, 2024 年 7 月

城戸隆宏, 野崎加代子, 大迫亮子, 岡村優樹, 久保祐子, 日野出勇次, 梅橋功征, 西方菜穂子
血液検査と腹部超音波検査にて経過を追えたワイル病の 1 症例
医学検査. 73(4): 800-806, 2024 年 10 月

宮島隆一

世界の放射線防護関連論文紹介

Association of occupational direct radiation exposure to the hands with longitudinal melanonychia and hand eczema in spine surgeons: a survey by the society for minimally invasive spinal treatment (MIST)
放射線防護部会誌. 24(1):45-50, 2024 年 4 月

宮島隆一

教育講座-放射線防護のアーカイブス 2. 放射線防護体系

日本放射線技術学会雑誌. 80(10):1077-1082, 2024 年 10 月

宮島隆一, 渋谷充, 大井邦治, 市川和幸, 財前誠, 阿南恵吾, 池田敏久, 太田一郎, 松井謙典, 筒井昭詔
X線撮影における再撮影判定基準の標準化や教育による低減効果について
九州国立病院機構 診療放射線技師会誌. No.141: 44-47, 2025 年 1 月

大迫朋子

看護現場におけるデータ分析 & 活用～DiNQL と上手に付き合おう！

月刊 ナースマネージャー. 26(1):10-15, 2024 年

③ 学会発表

筆頭演者が鹿児島医療センターの職員

<国際学会>

Tagata K, Nomoto Y, Tao K, Kataoka T, Ohishi M.

Abrupt cardiac rupture of the patient with ATTR amyloidosis

The American Heart Association's Scientific Sessions 2024, Chicago, 2024/11/18

Imamura S, Kataoka T, Kubota Y, Kumamoto K, Fukuyado A, Tagata K, Fukunaga K, Chaen H, Ninoomiya Y,
Takasaki K, Goto J, Matsumoto H, Sonoda K, Baba Y, Hiramine K, Sonoda M, Tanaka Y, Tokushige A, Oishi M.

Mid-term Clinical Outcomes Following SAPIEN 3 20-mm Transcatheter Aortic Valve

Implantation in Patients with Symptomatic Severe Aortic Stenosis

The 89th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society (JCS2025), Yokohama, 2025/03/29

Ijuin S.

Survey for Predictor of Improvement of Mitral Regurgitation Grade after Transcatheter Aortic Valve Replacement in Patients with Severe Aortic Stenosis.

The 89th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society (JCS2025), Yokohama, 2025/03/30

Ijuin S.

Investigation of Nutritional Status before and after MitraClip: a Single-Center Retrospective Study over One Year.

The 89th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society (JCS2025), Yokohama, 2025/03/28

Sato T, Tsuchimochi Y, Hamada Y, Kawabata Y, Iwamoto K, Takaguchi G, Matsuoka H.

Total Small Vessel Disease Score Is Associated With Intraventricular Extension Among Patients With Intracerebral Hemorrhage.

International Stroke Conference, Los Angeles, 2025/02/6

Sato T, Tsuchimochi Y, Hamada Y, Kawabata Y, Iwamoto K, Takaguchi G, Matsuoka H.

Lower High-Density Lipoprotein Cholesterol Level Is Associated With Hematoma Expansion Following Acute Intracerebral Hemorrhage.

International Stroke Conference, Los Angeles, 2025/02/6

Yoshinaga M, Ninomiya Y, Tanaka Y, Kato K, Ohno S, Takahashi H, Ogata H, Nagashima M.
Circadian changes in corrected QT interval in children with long QT syndrome and healthy volunteers.
The 70th Annual Meeting of The Japanese Heart Rhythm Society (JHRS2024), Ishikawa, 2024/07/19

Sasaki-Saito N, Aoki M, Yamamura K, Hitaka T, Hirano Y, Nishihara K, Fujino Y, Matsushita S.
Age over 90 years is an unfavorable prognostic factor for resectable cutaneous squamous cell carcinoma
20th European Association of Dermato-Oncology Congress, Paris, 2024/4/6

Matsushita S.
Surgical Management of EMPD～Anorectal Function Preserving Surgery in Patients with Perianal
EMPD～
43rd Annual meeting of the International Society of Dermatologic Surgery, Kaohsiung, 2024/09/15

Matsushita S.
Optimizing Surgical Margins and Reconstruction in skin cancer: Evidence from Japan.
The 30th Korean Society for Dermatologic Surgery Congress, Seoul, 2025/03/15

Ninomiya Y, Kawasoe S, Kubozono T, Sai E, Nuruki N, Enokizono K, Kamada H, Yoshimoto I, Iriki Y,
Miyahara H, Tokushige K, Ohishi M.
Smoking cessation is linked to regression of electrocardiographic left ventricular hypertrophy
The American Heart Association's Scientific Sessions 2024, Chicago, 2024/11/18

Ninomiya Y, Kawasoe S, Kubozono T, Sai E, Nuruki N, Enokizono K, Kamada H, Yoshimoto I, Iriki Y,
Miyahara H, Tokushige K, Ohishi M.
Smoking cessation is linked to regression of electrocardiographic left ventricular hypertrophy
The 89th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society (JCS2025), Yokohama,
2025/03/28

<国内学会>

片岡哲郎, 福永研吾, 田方健人, 隈元健吾, 窪田唯伊, 高崎州亜, 平峯聖久, 園田幸一郎, 馬場善政, 大石 充
当院のTAVI施行患者の2年予後の検証
第345回日本内科学会九州地方会, 宮崎, 2024年5月25日

片岡哲郎
当院のバルーン拡張型20-mm人工弁の使用経験
第13回ストラクチャークラブ・ジャパン九州支部会, 沖縄, 2024年6月22日

福永研吾, 片岡哲郎, 平峯聖久, 馬場善政, 園田幸一郎, 松本洋之, 高崎州亜, 野元裕太郎, 沖野秀人, 田方健人, 隈元健吾, 窪田唯伊, 大石 充
カテコラミン依存のLF-LG重症大動脈弁狭窄症患者に対してECMOサポート下にTAVIを施行した1例
第136回日本循環器学会九州地方会, 鹿児島, 2024年6月29日

田方健人, 片岡哲郎, 隈元健吾, 窪田唯伊, 沖野秀人, 野元裕太郎, 福永研吾, 高崎州亜, 安村拓人, 峠 幸志, 金城玉洋, 大石 充
内視鏡下粘膜剥離術を契機に心アミロイドーシスの診断となった一例
第136回日本循環器学会九州地方会, 鹿児島, 2024年6月29日

片岡哲郎, 福永研吾, 野元裕太郎, 田方健人, 隈元健吾, 窪田唯伊, 平峯聖久, 園田幸一郎, 松本洋之, 馬場善政, 高崎州亜, 大石 充
TAVI施行患者における2年予後の影響因子の検証
第72回日本心臓病学会学術集会, 仙台, 2024年9月29日

片岡哲郎
診断・治療に苦慮し救命できなかった症例(致死的不整脈、心原生性ショック・呼吸不全)
第10回Pan-Pacific Primary Angioplasty Conference 2024, 東京, 2024年11月15日

高崎州亜, 片岡哲郎, 福永研吾, 二宮雄一, 茶園秀人, 今村春一, 田方健人, 隈元健吾, 福宿 愛, 窪田唯伊, 大石 充

当院における透析患者の重症大動脈弁狭窄症症例に対する TAVI 治療の短期成績

第 347 回日本内科学会 九州地方会, 熊本, 2024 年 11 月 17 日

田方健人, 片岡哲郎, 隈元健吾, 窪田唯伊, 福宿 愛, 今村春一, 福永研吾, 茶園秀人, 高崎州亜, 大石 充

左肺動脈に脱落したリードスペースメーカーを複数のスネアを用いて回収できた一例

第 137 回日本循環器学会九州地方会, 別府, 2024 年 12 月 14 日

村山剛大

原因検索により植え込み型除細動器移植を避けられた若年者の QT 短縮症候群による心室細動の一例

第 136 回日本循環器病学会九州地方会, 鹿児島, 2024 年 6 月 29 日

中馬洋介

心停止に至った劇症型リンパ球性心筋炎に ECPELLA 管理を行い救命した一例

第 136 回日本循環器病学会九州地方会, 鹿児島, 2024 年 10 月 26 日

尾辻良彦

FDG-PET が診断に有効であった右心系腫瘍の一例

第 136 回日本循環器病学会九州地方会, 鹿児島, 2024 年 7 月 1 日

永山貴大

腹腔臓器並びに下肢虚血 B 型急性大動脈解離に対して緊急 TEVAR にて救命した症例

第 89 回鹿児島救急医学会学術集会, 鹿児島, 2024 年 9 月 14 日

村橋 暁

Chain of survival が有効に機能して救命できた高 Ca 血症による QT 間隔短縮が原因の VF survivor の 1 症例

第 89 回鹿児島救急医学会学術集会, 鹿児島, 2024 年 9 月 14 日

仲田圭秀

アナフィラキシーショック消失後に発症した Kounis 症候群 III 型の 1 例

第 89 回鹿児島救急医学会学術集会, 鹿児島, 2024 年 9 月 14 日

宇都宮沙代,

運動直後の失神及び呼吸停止に陥った若年者の閉そく性肥大型心筋症の 1 例

第 89 回鹿児島救急医学会学術集会, 鹿児島, 2024 年 9 月 14 日

原田 聞

Mitral annular disjunction 様に見えた僧帽弁逸脱症に伴う感染性心内膜炎の一例

第 137 回日本循環器学会九州地方会, 別府, 2024 年 12 月 14 日

伊集院駿

リードスペースメーカー植え込み後のペーシング誘発性心筋症についての検討

第 137 回日本循環器学会九州地方会, 別府, 2024 年 12 月 14 日

宇都宮沙代

左室中隔切除術が奏効した若年者の閉塞性肥大型心筋症の一例

第 137 回日本循環器学会九州地方会, 別府, 2024 年 12 月 14 日

立石直毅

当院における逆行性 A 型大動脈解離の遠隔成績

第 55 回日本心臓血管外科学会学術総会, 下関, 2025 年 2 月 20 日

大野文也

腎動脈上遮断を行った腹部大動脈瘤人工血管置換術の検討

第 55 回日本心臓血管外科学会学術総会, 下関, 2025 年 2 月 20 日

濱田祐樹, 宮下史生, 松岡秀樹, 吉留 萌, 川畑祐太郎, 岩元佳奈, 佐藤健朗, 高口 剛, 高嶋 博

CAS に対する Alternative Proximal Protection Method の治療成績

第 40 回日本脳血管内治療学会 九州地方会, 福岡, 2024 年 8 月 3 日

濱田祐樹, 松岡秀樹, 佐藤慎祐, 吉留 萌, 山中菜央, 川畑祐太郎, 岩元佳奈, 佐藤健朗, 高口 剛, 高嶋 博
M2 閉塞に対する EmbotrapIII の distal basket のみの展開と吸引カテーテルの併用による治療成績
第 5 回日本脳神経内科血管治療学会, 福岡, 2024 年 8 月 23 日

濱田祐樹, 松岡秀樹, 佐藤慎祐, 吉留 萌, 川畑祐太郎, 岩元佳奈, 佐藤健朗, 高口 剛, 高嶋 博
M2 閉塞に対する EmbotrapIII の distal basket のみの展開と吸引カテーテルの併用による治療成績
第 40 回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会総会(JSNET2024), 熊本, 2024 年 11 月 21 日

濱田祐樹, 川畑祐太郎, 岩元佳奈, 佐藤健朗, 高口 剛, 上野滋登, 樋渡貴昭, 久保文克, 松岡秀樹
CASPER stent を用いた頸動脈ステント留置術の術後 DWI 陽性例の後方視的検討
第 40 回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会総会(JSNET2024), 熊本, 2024 年 11 月 21 日

濱田祐樹, 佐藤健朗, 土持友香, 久木原魁士, 吉留 萌, 山中菜央, 岩元佳奈, 川畑裕太郎, 高口 剛, 松岡秀樹, 高嶋 博
心房細動を有する頭蓋内出血患者の特徴や機能学的転帰: 単施設後ろ向きコホート研究
第 50 回日本脳卒中学会学術集会, 大阪, 2025 年 3 月 6 日

濱田祐樹, 久木原魁士, 土持友香, 吉留 萌, 岩元佳奈, 川畑裕太郎, 佐藤健朗, 高口 剛, 松岡秀樹, 高嶋 博
DOT (Distant Occlusion Tracher) 微候は機械的血栓回収療法において頭蓋内出血に関連する
第 50 回日本脳卒中学会学術集会, 大阪, 2025 年 3 月 6 日

川原弓奈, 濱田祐樹, 川畑裕太郎, 岩元佳奈, 佐藤健朗, 高口 剛, 松岡秀樹
多発性嚢胞腎に伴う前大脳動脈単独解離を発症した 45 歳女性例
第 247 回日本神経学会九州地方会, 福岡, 2025 年 3 月 15 日

佐藤健朗, 土持友香, 濱田祐樹, 久木原魁士, 川畑裕太郎, 岩元佳奈, 高口 剛, 松岡秀樹, 高嶋 博
Total small vessel disease score は脳出血における脳室穿破に関連する
第 50 回日本脳卒中学会学術集会, 大阪, 2025 年 3 月 6 日

佐藤健朗, 土持友香, 濱田祐樹, 久木原魁士, 川畑裕太郎, 岩元佳奈, 高口 剛, 松岡秀樹, 高嶋 博
低 HDL コレステロールは急性期脳出血後の血腫拡大に関連する
第 50 回日本脳卒中学会学術集会, 大阪, 2025 年 3 月 6 日

佐藤健朗, 土持友香, 濱田祐樹, 久木原魁士, 川畑裕太郎, 岩元佳奈, 高口 剛, 松岡秀樹, 高嶋 博
Fibrosis-4 index と脳出血の予後と血腫量
第 50 回日本脳卒中学会学術集会, 大阪, 2025 年 3 月 6 日

久木原魁士, 佐藤健朗, 土持友香, 濱田祐樹, 川畑裕太郎, 岩元佳奈, 高口 剛, 松岡秀樹, 高嶋 博
入院後の便秘は急性期脳出血の予後に関連する
第 50 回日本脳卒中学会学術集会, 大阪, 2025 年 3 月 6 日

土持友香, 佐藤健朗, 久木原魁士, 濱田祐樹, 川畑裕太郎, 岩元佳奈, 高口 剛, 松岡秀樹, 高嶋 博
睡眠発症脳出血と脳小血管病の関係
第 50 回日本脳卒中学会学術集会, 大阪, 2025 年 3 月 6 日

吉永正夫, 二宮由美子, 田中裕治, 加藤浩一, 大野聖子, 高橋秀人, 緒方裕光, 長嶋正實
QT 延長症候群患児, 健常児における補正 QT 間隔 (QTc 値) の日内変動に関する研究
第 60 回日本小児循環器学会総会・学術集会, 福岡, 2024 年 7 月 11 日

田中裕治
ウルソ内服で γ GTP が低下した限局性結節性過形成を伴うフォンタン手術後の 19 歳女性
第 60 回日本小児循環器学会総会・学術集会, 福岡, 2024 年 7 月 13 日

砂川雄海, 今給黎亮, 久保田知洋, 島子敦史, 田中裕治
アスピリン併用の運動負荷試験でショックとなった食物依存性運動誘発アナフィラキシー
第 187 回小児科学会鹿児島地方会, 鹿児島, 2024 年 10 月 20 日

大渡五月, 小代 彩, 原口浩一, 大塚真紀
同種移植後に肝臓腫瘍で再発し、シクロスポリンの中止により肝臓腫瘍の縮小を認めた ATL の症例
第 86 回日本血液学会学術集会・学術集会, 京都, 2024 年 10 月 13 日

森内昭博, 櫻井一宏, 大塚真紀

当院における HBs 抗原陽性者に対する受診勧奨システムの有用性の検討
第 346 回日本内科学会 球種地方会, 久留米 2024 年 8 月 31 日

森内昭博, 櫻井一宏, 竹中嵩博, 千堂一樹, 井上和彦, 福森 光, 井戸章雄

当院における HBs 抗原陽性者に対する受診勧奨システムの有用性
第 124 回日本消化器病学会 九州支部例会, 鹿児島, 2024 年 11 月 16 日

東 拓郎, 穂原 光, 徳留明夫, 神尾真樹

診断に DWIBS を利用した子宮体癌の一例
第 76 回日本産科婦人科学会, 東京, 2024 年 4 月 20 日

神尾真樹, 東 拓郎, 弓指里萌, 川原裕史, 徳留明夫

当院での婦人科癌症例における DWIBS と PET の比較検討
第 66 回日本婦人科腫瘍学会, 鹿児島, 2024 年 7 月 19 日

弓指里萌, 福西優花, 川原裕史, 野元三治, 神尾真樹

悪性転化と転移の鑑別を要した卵巣腫瘍の一例
第 151 回鹿児島県産科婦人科学会, 鹿児島, 2024 年 9 月 21 日

川原裕史, 弓指里萌, 福西優花, 神尾真樹

子宮摘出後の VAIN 症例の検討
第 152 回鹿児島県産科婦人科学会, 鹿児島, 2025 年 2 月 1 日

下藺知己, 永田 圭, 花牟禮豊, 積山幸祐

浸潤型蝶形骨同真菌症の 2 症例
第 63 回日本鼻科学会総会, 東京, 2024 年 9 月 27 日

下藺知己

当科における副甲状腺手術症例の検討
令和 6 年度鹿児島県地方部会総会, 鹿児島, 2024 年 6 月 8 日

徳重豪士

マイコプラズマ感染により偽膜性喉頭炎を発症した 1 例
令和 6 年度鹿児島県同門会総会, 鹿児島, 2025 年 1 月 18 日

今林 徹, 牧内祐貴, 針持 想, 入江良彦, 松永 明

当センター集中治療室における心臓血管外科術後症例に対するレミフェンタニル導入への介入
日本心臓血管麻酔学会 第 29 回学術集会, 広島, 2024 年 9 月 22 日

後藤正道, 野上玲子, 岡野美子, 儀同政一, 四津里英, 北島信一, 山口さやか, 阿戸 学, 宮本友司, 高橋健造, 圓純一郎(日本ハンセン病学会・治療指針ワーキンググループ)

ハンセン病治療指針の改訂(第 4 版)について
第 97 回日本ハンセン病学会総会, 岡山, 2024 年 6 月 14 日

中村康典, 大河内孝子, 木村菜美子, 下田平佳純, 福永莉々亜, 吉村卓也, 手塚征宏, 西 恭宏

鹿児島医療センターにおける心臓弁膜症手術患者に対する周術期口腔機能管理
第 21 回日本口腔ケア学会総会・学術大会/第 4 回国際口腔ケア学会総会・学術大会, 東京 2024 年 4 月 27 日

中村康典, 大河内孝子, 福永莉々亜, 吉村卓也, 手塚征宏, 西 恭宏

鹿児島医療センターにおける高齢心臓弁膜症患者に対する周術期口腔機能管理
日本老年歯科医学会第 35 回学術大会, 札幌, 2024 年 6 月 29 日

福永莉々亜, 大河内孝子, 中村康典, 西 恭宏

鹿児島医療センターにおける口腔ケアラウンド患者の口腔機能管理についての分析
日本老年歯科医学会第 35 回学術大会, 札幌, 2024 年 6 月 29 日

中村康典, 大河内孝子, 吉村卓也, 手塚征宏, 野元菜美子, 西 恭宏

鹿児島医療センターにおける高齢者の心臓弁膜症手術に対する周術期口腔機能管理の検討
第 78 回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会, 東京, 2024 年 7 月 20 日

松下茂人

若手皮膚外科医のワークショップ「Take home flaps !」「My favorite flaps」
第 40 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 宮崎, 2024 年 5 月 10 日

松下茂人

シンポジウム 4「あざの診断・治療」黒あざの診断と治療
第 42 回日本美容皮膚科学会総会・学術大会, 名古屋(Web), 2024 年 8 月 30 日

松下茂人

2024 年度西部支部メンター&メンティー相談会 皮膚外科医への道～組織と個人のためのジョブ・アサインメント～
第 76 回日本皮膚科学会西部支部大会 M&M 相談会, 徳島, 2024 年 9 月 7 日

松下茂人

皮膚がん診療における手術療法～コンセプトと私たちに求められる手術手技～
第 77 回日本皮膚科学会西部支部大会, 徳島, 2024 年 9 月 8 日

松下茂人

領域横断ワークショップ「会陰部・肛門部腫瘍に対する領域横断の手術」肛門乳房外パジェット病に対する ESD
テクニックを用いた肛門機能温存手術
第 62 回日本癌治療学会学術集会, 福岡, 2024 年 10 月 25 日

松下茂人

皮膚がんガイドラインセッション「乳房外パジェット病」
第 42 回日本臨床皮膚外科学会総会・学術大会, 川越, 2025 年 2 月 22 日

松下茂人

内視鏡を用いた肛門周囲パジェット病の新たな手術アプローチ —私はこうしている
第 42 回日本臨床皮膚外科学会総会・学術大会, 川越, 2025 年 2 月 22 日

松下茂人

皮膚がん診療のリアル～患者さん一人ひとりに最適な治療を考える～
第 116 回日本皮膚科学会大分地方会, 大分, 2025 年 3 月 2 日

青木恵美, 松下茂人

COVID-19 の流行が皮膚がん患者の受診動機に与えた影響-
第 67 回日本形成外科学会総会・学術集会, 神戸, 2024 年 4 月 12 日

青木恵美, 西原克彦, 山本宗太郎, 山村健太郎, 小森崇矢, 佐々木奈津子, 日高太陽, 坂本翔一, 平野 唯, 松下茂人

COVID-19 流行前後での皮膚がん手術件数の推移
第 40 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会 宮崎, 2024 年 5 月 11 日

青木恵美, 岩田昌史, 戸澤貴久, 河本宏文, 生駒宗禎, 藤井一恭, 松下茂人
超高齢者における皮膚がん治療後の経過観察の重要性
日本皮膚科学会第 197 回鹿児島地方会, 鹿児島, 2024 年 6 月 30 日

青木恵美, 岩田昌史, 戸澤貴文, 生駒宗禎, 河本宏文, 藤井一恭, 松下茂人
表皮嚢腫との鑑別を要する疾患の超音波検査所見
第 123 回九州・沖縄形成外科学会総会・学術集会, 福岡, 2024 年 7 月 20 日

青木恵美, 松下茂人

診断に時間を要した爪部メラノーマの 2 例
第 124 回九州・沖縄形成外科学会学術集会, 熊本, 2024 年 10 月 26 日

青木恵美, 平野慎悟, 岩田昌史, 戸澤貴久, 生駒宗禎, 河本宏文, 松下茂人
皮膚腫瘍・皮膚外科を学ぶ若手医師育成のための取り組み
第 198 回日本皮膚科学会鹿児島地方会, 鹿児島, 2024 年 12 月 1 日

藤井一恭

T 細胞リンパ腫の治療戦略

第 40 回日本皮膚悪性腫瘍学会, 宮崎, 2024 年 5 月 10 日

西原克彦, 佐々木奈津子, 後藤啓介, 平木 翼, 吉川周佐, 青木恵美, 山本宗太郎, 藤澤康弘, 松下茂人
脂腺細胞様の細胞形態像を呈したアポクリン癌の 2 例

第 40 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 宮崎, 2024 年 5 月 10 日

西原克彦, 青木恵美, 山本宗太郎, 川平秀一郎, 藤井一恭, 藤澤康弘, 松下茂人
尿道浸潤を伴う外陰部パジェット病に対する経尿道的切除術を行った 4 症例のまとめ

第 39 回日本皮膚外科学会総会・学術大会, 京都, 2024 年 7 月 6 日

西原克彦, 青木恵美, 佐々木奈津子, 山本宗太郎, 藤澤康弘, 松下茂人
ニボルマブ+イピリムマブ併用療法でサイトカイン放出症候群を発症した直腸原発メラノーマの一例

第 76 回日本皮膚科学会西部支部学術大会, 徳島, 2024 年 9 月 7 日

佐々木奈津子, 青木恵美, 山村健太郎, 日高太陽, 平野 唯, 西原克彦, 藤野善久, 松下茂人
90 歳以上の超高齢者における有棘細胞癌の予後解析

第 39 回 皮膚外科学会総会・学術大会, 京都, 2024 年 7 月 6 日

河本宏文, 青木恵美, 生駒宗禎, 戸澤貴久, 岩田昌史, 松下茂人
Endocrine Mucin-producing Sweat Gland Carcinoma の 3 例の症例報告

第 410 回 日本皮膚科学会福岡地方会, 北九州, 2024 年 9 月 29 日

岩田昌史, 大日輝記, 松下茂人

pseudolymphomatous folliculitis を疑った 1 例

第 197 回日本皮膚科学会鹿児島地方会, 鹿児島, 2024 年 6 月 30 日

古庄正英, 安留龍太郎, 塗木健介

臍ヘルニア修復術と腹膜透析用カテーテル挿入術を同時に行った一例

第 54 回日本腎臓学会東部学術集会, 宇都宮, 2024 年 9 月 28 日

尾辻良彦, 古庄正英

Leriche 症候群による発達した体幹壁側副血行路を有する患者に対し腹膜透析用カテーテルを挿入した一例

第 54 回日本腎臓学会東部学術集会, 宇都宮, 2024 年 9 月 28 日

二宮雄一

”JOA”(2023)ー最多被引用論文はこれだー

第 70 回日本不整脈心電学会学術集会, 金沢, 2024 年 7 月 18 日

諫見圭佑, 鳥山陽子, 杉尾由希子, 馬籠さつき, 安庭愛子, 松崎 勉
疼痛管理中にケミカルコーピングが疑われた一例

第 17 回緩和医療薬学会年会, 東京, 2024 年 5 月 25 日

鳥山陽子, 諫見圭佑, 杉尾由希子, 上之園咲, 山形真一

咽頭がんの部位別における制吐剤使用状況の検討

第 17 回緩和医療薬学会年会, 東京, 2024 年 5 月 25 日

加茂章弘, 笹村真由美, 天願博道, 東雅也, 境井暁, 矢口武廣, 玉城啓太, 山下克也
医療不信に伴いオピオイドを拒否する患者への緩和ケア介入により疼痛緩和が得られた一例

第 17 回緩和医療薬学会年会, 東京, 2024 年 5 月 26 日

西村尚芳, 山形真一, 上之園咲, 吉永光辰

調剤プロセスにおけるヒアリハット減少の取り組みー環境調整が効果を示した事例ー

第 26 回医療マネジメント学会学術総会, 福岡, 2024 年 6 月 21 日

杉尾由希子, 山形真一

中規模一般病院でのがん化学療法レジメン監査業務の効率的な教育方法の検討

第 26 回医療マネジメント学会学術総会, 福岡, 2024 年 6 月 22 日

西村尚芳, 山形真一, 吉永光辰, 上之園咲, 黒田紘生, 桑原貴美子, 大窪典子
部門内の安全意識を高めることでヒヤリハット発生抑制を得た一方法
第 10 回日本医薬品安全性学会学術大会, 新潟, 2024 年 7 月 20 日

杉尾由希子, 桑原貴美子, 大窪典子, 山形真一
ヨード造影剤投与を契機として Kounis 症候群 III 型を発症した一症例
第 83 回九州山口薬学大会, 鹿児島, 2024 年 10 月 13 日

上之園咲, 今村聖奈, 鳥山陽子, 杉尾由希子, 大窪典子, 桑原貴美子, 山形真一
アルミノックス療法の実施環境整備と薬剤師の関わり
第 34 回医療薬学会年会, 千葉, 2024 年 11 月 2 日

諫見圭佑, 鳥山陽子, 大渡五月, 杉尾由希子, 片岡哲郎, 大塚真紀, 山形真一
三酸化二ヒ素投与による徐脈性不整脈に対してペースメーカー埋め込み術により自家移植まで行なえた一例
第 34 回医療薬学会年会, 千葉, 2024 年 11 月 3 日

末永 亘, 五十嵐隆志, 山形真一, 川崎敏克
担がん患者における麻薬持続注射自己抜去リスク因子の検討
第 34 回医療薬学会年会, 千葉, 2024 年 11 月 4 日

鳥山陽子, 諫見圭佑, 杉尾由希子, 上之園咲, 山形真一
咽頭がん CCRT 療法における CDDP 減量理由、再発を含む二次治療移行率に関する検討
第 34 回医療薬学会年会, 千葉, 2024 年 11 月 3 日

濱崎翔平, 高武嘉道, 平田亮介, 副島啓司, 西裕美, 塚田寛子, 長崎洋司, 橋本雅司
メロペナム供給制限の影響に関する多施設共同後方視的研究
第 72 回日本化学療法学会西日本支部総会, 神戸, 2024 年 11 月 15 日

杉尾由希子, 桑原貴美子, 大窪典子, 山形真一
ヨード造影剤投与を契機として Kounis 症候群 III 型を発症した一症例
第 78 回国立病院総合医学会, 大阪, 2024 年 11 月 18 日

佐多菜穂子, 大窪典子, 桑原貴美子, 山形真一
入院中薬学ケアにより副作用を軽減した症例について薬剤管理サマリーを用いた病院-薬局間の連携が患者満足度向上につながった一例
第 78 回国立病院総合医学会, 大阪, 2024 年 11 月 19 日

草原 智, 岡村優樹, 大迫亮子, 手嶋翔一郎, 久保祐子, 梅橋功征, 安藤諭吉
僧帽弁狭窄を繰り返し左房内に巨大な血栓を多発的に認めた一症例
第 58 回日臨技九州支部医学検査学会, 鹿児島, 2024 年 11 月 9 日

手嶋翔一郎, 西浦哲哉, 藤田寿之, 石松 卓, 於久幸治
超音波検査が診断形態評価に有用であった頸部仮性動脈瘤の 1 例
第 49 回日本超音波検査学会学術集会, 仙台, 2024 年 7 月 19 日

中釜美乃里, 原田美里, 久保祐子, 日野出勇次, 梅橋功征, 西方菜穂子
軽胸壁心エコー図検査で経過を追えた悪性リンパ腫の一症例
第 49 回日本超音波検査学会学術集会, 仙台, 2024 年 7 月 19 日

樋渡まこ, 山口 俊, 城戸隆宏, 吉野 歩, 高瀬 泉, 梅橋功征, 西方菜穂子
喀痰および胃液より M.chelonae を検出した一例
第 73 回日本医学検査学会, 金沢, 2024 年 5 月 11 日

吉野 歩, 江藤裕哉, 赤峯未紀, 山下咲歩, 波野真伍, 磯口藍斗, 宮川裕司, 樋渡まこ, 高瀬 泉, 梅橋功征, 安藤諭吉
機器更新が及ぼす影響に関する考察
第 29 回国立病院臨床検査技師協会九州学会, 都城, 2024 年 7 月 6 日

吉野 歩

小規模施設のメリット・デメリット ～ 一度は勤務経験をすべき その理由 ～

第 29 回国立病院臨床検査技師協会九州学会, 都城, 2024 年 7 月 7 日

吉野 歩, 江藤裕哉, 赤峯未紀, 磯口藍斗, 波野真伍, 高瀬 泉, 城ヶ崎泰代, 後藤正道, 野元三治
上咽頭に認められた骨髄肉腫の一例

第 29 回国立病院臨床検査技師協会九州学会, 都城, 2024 年 7 月 14 日

江藤裕哉, 赤峯未紀, 山下咲歩, 波野真伍, 吉野 歩, 高瀬 泉, 田島直行, 梅橋功征, 安藤諭吉
肝炎ウイルス陽性をパニック値運用とした効果の評価

第 29 回国立病院臨床検査技師協会九州学会, 都城, 2024 年 7 月 7 日

岡村優樹, 中釜美乃里, 久保祐子, 日野出勇次, 梅橋功征, 西方菜穂子

impending paradoxical embolism を伴う肺動脈血栓塞栓症の一例

日本心エコー図学会、第 35 回学術集会, 姫路, 2024 年 4 月 20 日

高山瑞稀, 原田美里, 中釜美乃里, 久保祐子, 日野出勇次, 梅橋功征, 西方菜穂子

超音波検査にて指摘しえた右房内進展を伴う腎細胞癌の 1 症例

第 49 回日本超音波検査学会学術集会、仙台、2024 年 7 月 19 日

池田 光, 城戸隆弘, 上西菜月, 岡村優樹, 大迫亮子, 宮下恵美, 中釜美乃里, 手嶋翔一郎, 久保祐子, 梅橋功征, 安藤諭吉

若年性肝硬変症の 1 症例

第 29 回国臨協九州学会, 都城, 2024 年 7 月 7 日

Ryuichi Miyajima, Masahiro Mori, Daichi Ideguchi, Tomoko Hitaka, Takemi Watanabe, Satoshi Tateishi

Survey of multicenter exposure doses in diagnostic fluoroscopy and comparison with Japan DRLs 2020

第 80 回日本放射線技術学会総会学術大会、横浜市, 2024 年 4 月 13 日

久木野豊, 宮島隆一, 濱田圭介, 蘭田正浩, 塗木徳人

経皮的カテーテル心筋焼灼術における患者・術者被ばく線量の推移

第 78 回国立病院総合医学会, 大阪, 2024 年 10 月 19 日

小林伊吹, 宮島隆一, 濱田圭介, 市野凌資

画像処理技術を活用した体内留置カテーテル視認性向上の取り組み

第 78 回国立病院総合医学会, 大阪, 2024 年 10 月 19 日

宮島隆一, 増井飛沙人, 大井邦治, 渋谷 充, 池田敏久, 阿南恵吾, 松井 謙

X線撮影における再撮影の判定基準の標準化や教育効果について再撮影率の低減は可能か？

第 1 回日本放射線医療技術学術大会, 浦添, 2024 年 11 月 1 日

下新原成, 市野凌資, 濱田圭介, 宮島隆一, 上野 凌

脳血流シンチグラフィにおける 123I-IMP Graph Plot 法の直線回帰式の検討

令和 6 年度九州国立病院機構診療放射線技師会学術大会, 熊本, 2024 年 10 月 26 日

中間理李加, 久木野豊, 宮島隆一, 濱田圭介

血管造影装置の線量表示精度管理

令和 6 年度九州国立病院機構診療放射線技師会学術大会, 熊本, 2024 年 10 月 26 日

岩元優樹, 山口英明, 安武 翼, 濱田圭介, 宮島隆一, 阿南恵吾, 中村彰吾

多職種で連携した造影剤副作用対応の体制整備について

第 19 回九州放射線医療技術学術大会, 宮崎, 2024 年 12 月 22 日

日高 優

当院の心筋保護液組成変更における影響についての検討

第 49 回日本体外循環技術医学会九州地方会大会, 宮崎, 2024 年 6 月 16 日

日高 優

体外循環における補液について

2024 年度全国国立病院機構臨床工学技士協議会九州支部 学術大会, 熊本, 2024 年 9 月 14 日

崎向幸江, 花田道代, 中之蘭妙子, 郡山暢之

当院の入院前支援における管理栄養士の活動の現状と課題

第 78 回国立病院総合医学会, 大阪, 2024 年 10 月 19 日

立宅由佳, 栗原美佐子, 田代祐子, 福迫直美

酸素療法中におけるサージカルマスク装着が患者に与える影響因子

第 77 回国立病院総合医学会, 大阪, 2024 年 10 月 19 日

澁谷幸子

小児看護学実習経験差が及ぼす子どもの権利擁護実践能力に対する自信度への影響

第 22 回国立病院看護研究学会, 横浜, 2024 年 12 月 7 日

谷崎知亜紀

A 病院のエアマットレス管理における現状と課題

第 77 回国立病院総合医学会, 大阪, 2024 年 10 月 18 日

福島香鈴, 前田明歩, 五反田葉里, 野内万理子

小児科を有する混合病棟における小児患者家族の満足度調査

第 77 回国立病院総合医学会, 大阪, 2024 年 10 月 18 日

南 真帆, 福留美那, 阪口美穂, 禰占大樹, 北原こゆき, 原田恵子, 福丸美貴, 中本 恵

意識障害のある患者のベッドの療養環境を整えるためのアプローチ～シミュレーション, 環境ラウンド, 環境ラウンドチェックリストを用いて～

日本医療マネジメント学会 第 21 回九州・山口連合大会, 佐賀, 2024 年 12 月 3 日

中本 恵, 加藤崇志, 久徳博子, 青山綾子, 肥後あゆみ, 本坊沙織, 岩切志織

クラスターが発生した病棟の看護師が看護師長に求める支援

第 77 回国立病院総合医学会, 大阪, 2024 年 10 月 18 日

今吉弥生, 池田智子, 中川勇樹, 野内万理子, 福元京子, 福迫直美, 野口久美子

ジェネラリストの WE に影響を与える要因

第 55 回日本看護学会学術集会, 熊本, 2024 年 9 月 28 日

神野 愛, 福島紫音, 中村敬子, 野中美里, 溝口 隼, 今吉弥生

TAVI を受ける患者・家族の看護に携わる病棟看護師のモチベーションの変化～TAVI に臨む目的や人生における希望の聞き取りを行って～

第 77 回国立病院総合医学会, 大阪, 2024 年 10 月 18 日

俵積田麻衣, 寺田 梢, 木佐貫彩果, 山形麻里子, 中川勇樹

喉頭摘出患者の意思決定支援の関わり～看護師が抱くコミュニケーションの困難さ～

第 55 回日本看護学会学術集会, 熊本, 2024 年 9 月 29 日

石原由貴, 椎原香美, 篠崎亜樹子, 岩切志織

コロナ禍における面会制限による病棟看護師と介護支援専門員との連携上の課題と支援

日本医療マネジメント学会 第 21 回九州・山口連合大会, 佐賀, 2024 年 12 月 6 日

田中佑介, 谷山凧沙, 木下天翔, 久保田詳子, 本坊沙織

手術室看護師の周手術期の指導に対する「思い」

第 38 回日本手術看護学会年次大会, 札幌, 2024 年 10 月 20 日

新坂享子, 東 健作, 田中秀樹

救急科所属の診療看護師は医師のタスク・シフト/シェアに貢献できるか

鹿児島救急医学会学術集会 第 89 回医師部会, 鹿児島, 2024 年 9 月 14 日

出口喬一

ECPELLA を要した周産期心筋症に対し、診療看護師として治療および看護的視点から多角的に介入した一例

第 137 回日本循環器学会九州地方会, 別府, 2024 年 12 月 13 日

森山佳奈, 永住圭祐, 池田美由紀, 榎谷小春, 加藤崇史, 古庄正英
腹膜透析を継続している方が生活の中で大切にしていること
第 30 回日本腹膜透析医学会学術集会・総会, 福岡, 2024 年 11 月 16 日

四元明江, 肥後あゆみ, 中川勇樹, 大迫朋子, 井口麻里
DiNQL を活用した褥瘡対策に向けた取り組み
第 55 回日本看護学会学術集会, 熊本, 2024 年 9 月 28 日

伊藤由加
診療看護師(NP)が担う開心術後管理にレミフェンタニル導入が与える影響について検討
第 55 回日本心臓血管外科学会学術総会, 下関, 2025 年 2 月 22 日

筆頭演者が鹿児島医療センターの職員以外

<国際学会>

Ishizuka S, Miyamoto Y, Kawakita T, Maeda Y, Goto M, Ato M, Nagae M, Yamasaki S
Mycobacterium leprae reduces immunological “visibility” by deactivating a potent PAMP
The 1st Annual Meeting of the Japanese Cytokine Society, Sapporo, 2024/7/25

<国内学会>

戸澤聖也, 西 恭宏, 山下裕輔, 櫻井智章, 池田菜緒, 原田佳枝, 駒走尚大, 宮田春香, 村上 格, 西村正宏,
濱野 徹, 中村康典
除脂肪量を簡易的体組成として用いるための口腔機能, サルコペニア, フレイルの関連の検討
日本老年歯科医学会第 35 回学術大会, 札幌, 2024 年 6 月 29 日

木原成海, 木村 菜美子[野元], 大河内孝子, 李 光旭, 中村典史, 神谷 亨
色彩の分離に基づいた 3 次元点群顔データからの口唇領域の抽出
第 43 回日本医用画像工学会大会, 東京, 2024 年 8 月 5-7 日

鈴木寛人, 平田亮介, 津曲恭一, 山形真一
ハイリスク薬の注意喚起に対する看護師の意識変化
第 34 回医療薬学会年会, 千葉, 2024 年 11 月 3 日

④ 研究会

窪田唯伊
頻脈・皮疹を主訴に入院となり複数診療科連携が必要であった一例
第 1 回城山多職種協働ケースカンファレンス, 鹿児島, 2024 年 8 月 2 日

福宿 愛
当院における TAVI(transcatheter aortic valve impantation)施行患者の 2 年後予後の検証
第 11 回鹿児島循環器カンファレンス, 鹿児島, 2024 年 10 月 19 日

濱田祐樹
EMBOGUARD の臨床使用経験と ONE-SEG Technique
EMBOTRIP in Kagoshima, 鹿児島, 2024 年 9 月 13 日

濱田祐樹
LVO 領域の治療
Kysuyu Mechanical Thrombectomy Seminar (KMET), 熊本, 2024 年 9 月 27 日

濱田祐樹
TIGERRETRIEVER の臨床使用経験
TORA PROJECT, 熊本, 2024 年 10 月 25 日

濱田祐樹

M1 Strategy from the REACT AIS Registry in Kyusyu

M1 Strategy from the REACT AIS Registry in Kyusyu, 福岡, 2024 年 12 月 10 日

濱田祐樹

当院における AIS 治療方針

KANEKA 九州 AIS 症例検討会, 熊本, 2025 年 1 月 17 日

濱田祐樹

当院における AIS 治療方針

第 2 回南九州 AIS セミナー, 鹿児島, 2025 年 1 月 30 日

佐藤健朗

当院における脳卒中診療の実態

15 回脳血管山峰会研究会, 熊本, 2024 年 10 月 13 日

川畑裕太郎

PTA を行うか躊躇した Giant cell arteritis related stroke

CN 研究会, 福岡, 2024 年 6 月 8 日

岩元佳奈

左椎骨動脈解離による延髄外側症候群の症例

第 8 回 chests, 鹿児島, 2024 年 12 月 6 日

岩元佳奈

頸動脈ステント留置術後に意識障害が遷延した症例

ARNI Web Seminar, 鹿児島, 2025 年 01 月 10 日

神尾真樹

働き方改革を意識した開腹手術

第 5 回鹿児島県産婦人科手術懇話会, 鹿児島, 2024 年 9 月 6 日

河村英哉, 諫見圭介, 杉尾由希子, 末永 亘, 桑原貴美子, 山形真一

Infusion reaction 頻度が高いイサツキシマブの投与速度の単位変換ミスによる誤処方防止策の評価

国立病院薬剤師会宮崎鹿児島地区薬学研究会 2024, 都城, 2024 年 10 月 5 日

手嶋翔一郎, 池田 光, 上西菜月, 中釜美乃里, 草原 智, 城戸隆宏, 高山瑞稀, 岡村優樹, 大迫亮子, 下 美里,

久保祐子, 梅橋功征, 安藤諭吉

経胸壁心エコー図検査が有用であった冠動脈瘤の 2 例

第 12 回 QEC, 鹿児島, 2024 年 12 月 15 日

城戸隆宏

気腫性胆嚢炎に進展した急性胆嚢炎の 1 症例

第 343 回鹿児島県超音波医学研究会(腹部), 鹿児島, 2024 年 7 月 30 日

草原 智, 岡村優樹, 大迫亮子, 手嶋翔一郎, 久保祐子, 梅橋功征, 安藤諭吉

僧帽弁狭窄を繰り返した左房内に巨大な血栓を多発的に認めた一症例

第 346 回鹿児島県超音波医学研究会(循環器), 鹿児島, 2024 年 10 月 30 日

吉野 歩, 江藤裕哉

症例提示: 唾液腺領域

国臨協九州支部病理部門研修会, 福岡市(Web), 2024 年 6 月 20 日

吉野 歩, 江藤裕哉

労働安全衛生規則の変更点と鹿児島医療センター臨床検査科における取組

国臨協九州支部病理部門研修会, 福岡市(Web), 2024 年 11 月 19 日

江藤裕哉

病理システム導入における妥当性確認の進め方～当院での事例を踏まえて～
国臨協九州支部病理部門研修会, 福岡市(Web), 2024 年 5 月 23 日

江藤裕哉

当院での肝炎拾い上げ活動の取り組み～肝炎ウイルス検査陽性をパニック値運用とした効果の評価～
令和 6 年度鹿児島県肝炎医療コーディネーター養成講座, 鹿児島(Web), 2024 年 12 月 1 日

岡村優樹

肝腫瘍の一例

第 345 回鹿児島超音波医学研究会, 鹿児島, 2024/年 9 月 24 日

岡村優樹, 中釜美乃里, 手嶋翔一郎, 久保祐子, 梅橋功征, 安藤諭吉

交通外傷後の切迫奇異性塞栓症の一例

第 12 回 QEC, 鹿児島, 2024 年 12 月 15 日

草原 智, 岡村優樹, 大迫亮子, 手嶋翔一郎, 久保祐子, 梅橋功征, 安藤諭吉

僧帽弁狭窄を繰り返し左房内に巨大な血栓を多発的に認めた一症例

第 347 回鹿児島超音波医学研究会, 鹿児島, 2024 年 10 月 30 日

大迫亮子

拡張相肥大型心筋症の一例

第 342 回鹿児島超音波医学研究会, 鹿児島, 2024 年 6 月 26 日

上西菜月

特発性細菌性腹膜炎を合併した非代償性肝硬変の一症例

第 348 回鹿児島超音波医学研究会, 鹿児島, 2024 年 12 月 10 日

高山瑞稀, 原田美里, 中釜美乃里, 久保祐子, 日野出勇次, 梅橋功征, 西方菜穂子

超音波検査にて発見した右房内進展を伴う腎細胞癌の 1 症例

第 12 回 QEC, 鹿児島, 2024 年 12 月 15 日

高山瑞稀

経胸壁心エコー図検査にて三尖弁に付着した疣腫を発見しえた 1 症例

第 349 回鹿児島超音波医学研究会, 鹿児島, 2025 年 1 月 29 日

池田 光, 城戸隆弘, 上西菜月, 岡村優樹, 大迫亮子, 宮下恵美, 中釜美乃里, 手嶋翔一郎, 久保祐子, 梅橋功征, 安藤諭吉

若年性肝硬変症の 1 症例

第 343 回鹿児島県超音波医学研究会(腹部), 鹿児島, 2024 年 5 月 28 日

上西菜月

膵管内乳頭状粘液性腺癌を超音波検査で指摘しえた一症例

第 351 回鹿児島超音波医学研究会, 鹿児島, 2025 年 3 月 26 日

小林伊吹, 宮島隆一, 濱田圭介, 市野凌資

画像処理技術を活用した体内留置カテーテル視認性向上の取り組み

令和 6 年度南九州地区研修会, 鹿児島 2024 年 9 月 7 日

⑤ 学術講演会

片岡哲郎

心臓突然死から大切な人を救うために

鹿児島医療センター第 11 回心臓・血管病市民公開講座, 鹿児島, 2024 年 11 月 2 日

茶園秀人

重症な患者さんの症例報告

鹿児島医療センター第 11 回心臓・血管病市民公開講座, 鹿児島, 2024 年 11 月 2 日

石川裕輔

鹿児島における植込み型式人工心臓治療について考える

第 10 回鹿児島救急集中治療研究会, 鹿児島, 2024 年 5 月 31 日

伊集院駿

エンレスト開始した後 どうなった

Next stage for ARNI Conference, Web, 2024 年 8 月 20 日

東 健作

ARNI の役割と期待 これまでに分かってきたこと

KAGOSHIMA ARNI MONTH, Web, 2025 年 3 月 4 日

石川裕輔

加護しない両センターでの ATTR-CM 診断について

地域で見る心アミロイドーシスセミナー, Web, 2025 年 3 月 6 日

石川裕輔

心不全診療と高カリウム血症

Heart failure & Hyperkalemia Harmonious seminar, Web, 2025 年 3 月 14 日

東 健作

鹿児島における ACS 二次予防の現状と課題について

Leqvio Web seminar, Web, 2025 年 3 月 14 日

石川裕輔

心不全における F4 導入について ARNi の位置づけ

KAGOSHIMA ARNI MONTH, Web, 2025 年 3 月 25 日

立石直毅

蛇行ネックに対する EVAR

Medallion in West Japan2024, 福岡, 2024 年 4 月 13 日

立石直毅

VALIANT の使用経験

Medallion in West Japan2024, 福岡, 2024 年 4 月 13 日

立石直毅

FROZENIX4Brached 末梢側吻合の工夫

第 57 回日本胸部外科学会九州地方会総会アフタヌーンセミナー, 福岡, 2024 年 8 月 1 日

立石直毅

FROZENIX4Brached 末梢側吻合のコツ

JLL Plus(動画コンテンツ), Web, 2024 年 6 月 20 日

立石直毅

FROZENIX4Brached の使用経験

第 9 回 kyushu Sargical Topics, 福岡, 2025 年 1 月 18 日

松岡秀樹

鹿児島における脳卒中地域連携と抗凝固療法

脳卒中連携カンファレンス in 鹿児島, WEB, 2024 年 12 月 18 日

松岡秀樹

鹿児島における脳卒中の現状

ALL KAGOSHIMA STROKE CONFERENCE, WEB, 2024 年 9 月 17 日

松岡秀樹

脳卒中プロトコルについて ―新たなスケールをふまえて―
令和 6 年度県下救急担当者会議 鹿児島, 2024 年 12 月 6 日

松岡秀樹

心原性脳塞栓症診療の「いま」と「これから」
脳卒中・心臓病診療の「いま」と「これから」, 鹿児島, 2024 年 10 月 16 日

郡山暢之

SDM カスタマイズド鹿児島 ―症例から考えるイメグリミンの位置づけ―
DUAL Seminar in 鹿児島, 鹿児島ハイブリッド型, 2024 年 6 月 27 日

郡山暢之

糖尿病医療学の実践 ―スティグマやクリニカルイネーシャの意味を含めて―
第 31 回糖尿病医療連携体制講習会, 鹿児島ハイブリッド型, 2024 年 7 月 16 日

郡山暢之

糖尿病患者の足病変 ～病態生理から治療まで～
令和 6 年度 糖尿病重症化予防(フットケア)研修, 鹿児島(WEB), 2024 年 11 月 7 日

郡山暢之

離島で守る！糖尿病と腎症の重症化予防―保健師と共に地域に根ざしたアプローチ―
令和 6 年度 糖尿病重症化予防に係る人材育成事業研修会, 奄美, 2024 年 12 月 7 日

森内昭博

「令和6年度九州各県内科審査委員懇話会」への参加報告
鹿児島県内科医会(保険診療研修会 鹿児島, 2025 年 2 月 26 日

今林 徹

主治医制集中治療室におけるレミフェンタニル導入への取り組み～当院心臓血管外科術後症例に対する介入～
日本集中治療医学会 第 8 回九州支部学術集会 教育セミナー3【講演 2】, 宮崎, 2024 年 7 月 27 日

松下茂人

皮膚がん啓発について考える
九州・沖縄エリア皮膚悪性腫瘍学術講演会, 鹿児島, 2024 年 11 月 8 日

松下茂人

皮膚がん診療のリアル～患者さん一人ひとりに最適な治療を考える～
Otezla Advance Seminar, 大阪, 2024 年 11 月 21 日

松下茂人

日本人のメラノーマ～患者さん一人ひとりに最適な診療を考える～
第 12 回岡山メラノーマ治療研究会, 岡山, 2024 年 11 月 27 日

青木恵美

有棘細胞癌、メラノーマの診断と治療
2024 年度日本形成外科学会秋季学術講習会, Web, 2024 年 10 月 17 日～2025 年 4 月 15 日

藤井一恭

本邦の皮膚リンパ腫の特徴
京都皮膚科医会学術講演会, Web, 2024 年 5 月 30 日

藤井一恭

皮膚リンパ腫診療の特異性 他の皮膚悪性腫瘍と何が違うのか
皮膚腫瘍セミナー, 大阪, 2024 年 6 月 28 日

塗木徳人

不整脈の薬物療法
第 404 回始良地区薬剤師研修会, 始良, 2024 年 10 月 30 日

二宮雄一

心臓突然死とは

第 11 回心臓・血管病市民公開講座, 鹿児島, 2024 年 11 月 2 日

梅橋功征

鹿児島医療センターにおける肝炎拾い上げの取り組み

肝炎撲滅のための WEB Seminar, Web, 2024 年 11 月 15 日

久保祐子

当院のタスク・シフト/シェアの現状

第 58 回日臨技九州支部医学検査学会, 鹿児島, 2024 年 11 月 9 日

久保祐子

当院のタスク・シフト/シェアへの挑戦

第 13 回国立病院九州医療技術学会, 福岡, 2024 年 12 月 7 日

堀上英昭

鹿児島医療センターの IGRT について

鹿児島放射線治療技術研究会, 鹿児島(WEB 併用), 2024 年 8 月 3 日

安武 翼

Avanto Dot から Avanto Fit BioMatrix へ Fit アップグレードを経験して

MAGNETOM 研究会, 鹿児島, 2024 年 9 月 29 日

安武 翼

Avanto Dot から Avanto Fit BioMatrix へ Fit アップグレードを経験して

鹿児島地区研修会, 鹿児島, 2024 年 10 月 5 日

久木野豊

新しい IVR 装置について

鹿児島地区研修会, 鹿児島, 2024 年 10 月 5 日

久木野豊

術前造影 CT を用いた術中透視画像との Fusion(重ね合わせ)により 3D 診療支援画像が奏功した事例

令和 6 年度九州国立病院機構診療放射線技師会学術大会, 熊本, 2024 年 10 月 26 日

宮島隆一

求められる副診療放射線技師長の役割

令和 6 年度副職場長等管理研修(放射線部門分科会), Web, 2024 年 9 月 10 日

宮島隆一

放射線検査の外來比率増加への取り組み

全国国立病院診療放射線技師長協議会 勉強会, Web, 2025 年 1 月 21 日

宮島隆一

被ばく管理において診療放射線技師に求められるスキル

第 8 回医療被ばく線量評価実務セミナー, 熊本, 2024 年 5 月 25 日

中島麻里

令和 6 年能登半島地震の災害派遣における活動報告

鹿児島救急医学会第 52 回看護部会, 鹿児島, 2024 年 9 月 14 日

4. 論文

当院所属で筆頭者として発表された論文を掲載します。

編集後記

令和6年度（2024年4月～2025年3月）における臨床研究部の活動を取りまとめた「研究業績集 第25号」が、このたび完成いたしました。本業績集には、臨床研究および治験の成果をはじめ、英文原著論文、和文原著・著書、学会発表、研究会、学術講演会など、多岐にわたる研究実績を収録しております。

2024年度より、私が臨床研究部長を拝命し、研究基盤の再構築と新たな研究体制の確立に取り組んでまいりました。本年度は、各診療科・部署において臨床データに基づくエビデンス創出が積極的に推進され、基礎研究から臨床応用へと展開する多角的な研究活動が着実に進展いたしました。

英文原著論文においては、循環器領域、脳血管領域、皮膚腫瘍領域を中心に顕著な成果が得られました。英文論文の掲載数は27編に達し、過去3年を上回った前年度とほぼ同数を維持しております。そのうち、職員が筆頭著者を務めた原著英文論文は8編、原著以外の英文論文が6編であり、全体の半数以上を占めました。これらの成果は、当施設における研究の質的向上および国際的な認知の高まりを示すものであり、日々の診療業務と研究活動を両立させながら研鑽を重ねている職員各位の不断の努力の賜物と深く敬意を表する次第です。

さらに、2024年度より鹿児島大学大学院との連携講座「臨床情報医工学」が開講され、臨床現場と基礎研究を有機的に結ぶ教育・研究体制が一層充実いたしました。これにより、次世代の医療研究者を育成するという新たな使命に向けた取り組みが本格的に始動しております。

今後とも、研究支援体制のさらなる整備・強化を図りつつ、倫理的かつ科学的に妥当な臨床研究の推進に努め、地域および社会の健康増進に資する研究成果の創出を目指してまいります。本業績集が、当施設の研究活動を広く周知する一助となり、新たな研究交流および協働の契機となることを期待しております。

最後に、本業績集の作成にご尽力賜りました臨床研究部スタッフならびに関係各位に、謹んで深謝申し上げます。

令和7年3月吉日

国立病院機構鹿児島医療センター

臨床研究部長 松下 茂人